

橋本市公共施設等総合管理計画

個別方針編

平成 29 年 2 月

橋 本 市

目 次

第1章 はじめに	1
1. 計画の背景.....	1
2. 計画の位置づけ.....	2
3. 基本方針編の概要.....	3
第2章 個別方針編の概要	4
1. 個別方針編の目的.....	4
2. 計画対象施設.....	4
3. 個別方針編の考え方.....	5
4. 個別方針編の流れ.....	5
第3章 橋本市公共施設等に関する市民アンケート調査	7
1. 調査概要.....	7
2. 調査結果詳細.....	8
第4章 施設の個別評価	42
1. 単純評価.....	42
2. クロス評価.....	46
第5章 施設の管理方針の決定	50
1. 施設の管理方針リスト.....	50
2. 地域実態マップ.....	58

第 1 章 はじめに

1. 計画の背景

本市では、高度成長期の昭和 40 年代から公共建築物やインフラ資産が順次整備され、昭和 50 年代には大規模ニュータウンの建設により、主に大阪方面から人口流入により人口が急増し、学校などの教育施設、公民館や図書館などの公共建築物、並びに道路、橋などのインフラ資産などの多くの公共施設等が整備された。

しかし、現状では少子高齢化に伴う人口減少、高齢化が進展し、社会の構造や市民の要望も大きく変わってきている。また、これまでに整備してきた公共建築物やインフラ資産が一斉に改修・更新時期を迎えており、多額の更新費用が必要になると予測される。

一方、財政面では、長期的な人口減少等による市税収の減少、少子高齢化社会の進展に伴う扶助費等経費の増大などによる財政状態の悪化が想定される。このため、固定費ともいえる公共施設の維持更新費をいかにして適正な水準に抑えていくかが、喫緊の課題である。

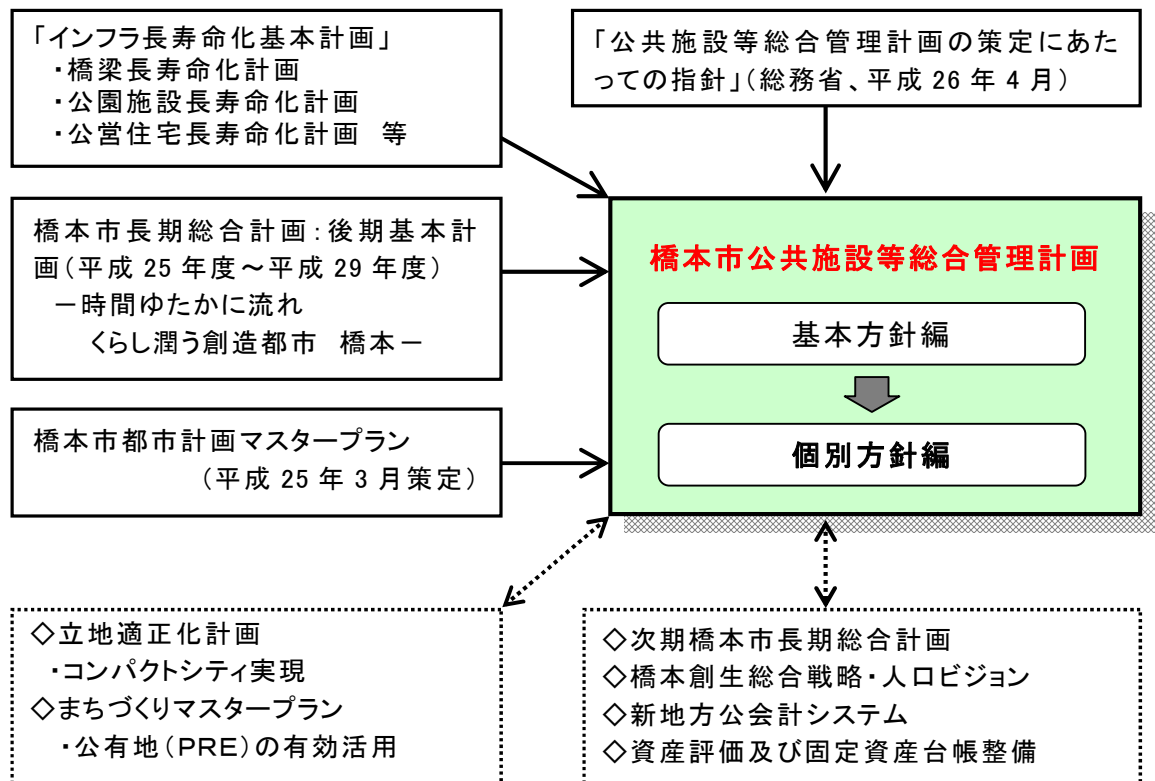
以上のような本市を取り巻く多くの課題に対し、市民と共にその課題に取り組み、まちづくりの将来計画を形作るために、『公共施設等総合管理計画 基本方針編及び個別方針編』の策定を行うものである。

2. 計画の位置づけ

国で決定された「インフラ長寿命化基本計画」において、地方公共団体における策定が期待されている「インフラ長寿命化計画（行動計画）」に該当するもので、平成 26 年 4 月に総務省から示された「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」に基づき、公共施設等の一体的なマネジメントの方針を示すものとして、平成 28 年 3 月に基本方針編を策定した。

本計画は、本市の総合計画に示される施策を踏まえつつ、基本方針編に基づき、公共施設全般に関して、分野横断的な再編等を含めた施設管理の方針を示すものである。

橋本市公共施設等総合管理計画の位置づけ



3. 基本方針編の概要

基本方針編では、平成 27 年度から平成 56 年度までの 30 年間を計画期間として、公共施設全体を俯瞰的な視点から戦略的にマネジメントしていくことを目的に、公共施設等の管理に関する目標や基本方針を示している。

◇基本目標

①健全な都市経営と施設維持

将来的に次世代の市民に過度の負担を残さない健全な都市経営と施設維持をおこなうため、人口減少、税収減少にあわせた施設総量の最適化をおこなう。

②安心安全な公共施設

水害や地震に備えた防災・減災の考えを全ての公共施設に盛り込み、安心安全な公共施設の形成を図る。また、施設を長寿命化するとともに、「予防保全型」の考えのもと維持管理・維持保全を行う。

③公共サービスの維持

将来的に施設総量を削減し、健全な都市経営を目指す、公共サービス水準は維持していくことを目指す。配置やアクセスの低下は、移動手段の創出や物流・ICT の活用など代替手法も合わせて検討していく。

◇基本目標の達成に向けた基本原則

①公共建築物の 3 原則

【原則 1－施設総量（床面積）の最適化（削減）】

- ・今後 30 年間で、公共建築物等の総量を相当規模削減する

【原則 2－施設の集約化・複合化】

- ・施設の集約化（統廃合）、複合化を行い、原則単独での新築は実施しないことで、投資的経費及び施設維持管理費の抑制を図る

【原則 3－効率的な施設の維持管理】

- ・指定管理者制度の採用など民間活用を活かした維持管理費抑制の管理手法等を確立する

②インフラ資産の 2 原則

【原則 1－長寿命化】

- ・予防保全型の維持管理と費用の平準化を図るため、長寿命化の視点で施設更新、維持管理を図る

【原則 2－新規整備の抑制】

- ・コンパクトシティ化、立地適正化を図り、新規路線整備を極力しないまちづくりを行う

◇施設総量の目標設定

- ・平成 26 年度を基準に、平成 56 年度までの 30 年間で公共建築物の施設総量（床面積）を 30%削減することを目標とする。

第2章 個別方針編の概要

1. 個別方針編の目的

本計画では、「公共建築物」のみを対象とし、基本方針編において掲げた、「今後30年間で公共建築物の施設総量（床面積）を30%削減する」という目標達成に向けた、平成27年度（2015年度）から平成36年度（2024年度）までの10年間の公共建築物に関する具体的な管理方針を定めることを目的とする。

2. 計画対象施設

本計画は、本市が所有又は管理している公共建築物294施設（約283,562.15㎡）を対象とする。

対象施設

大分類	中分類	施設数
市民文化系施設	集会施設	27
	文化施設	18
社会教育系施設	図書館	1
	博物館等	2
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	7
産業系施設	産業系施設	28
学校教育系施設	学校	22
	その他教育施設	3
子育て支援施設	幼保・こども園	25
	幼児・児童施設	10
保健・福祉施設	高齢福祉施設	1
	児童福祉施設	1
	保健施設	1
	その他社会福祉施設	2
医療施設	医療施設	1
行政系施設	庁舎等	6
	消防施設	59
公営住宅	公営住宅	35
公園	公園	3
供給処理・上下水道施設	供給処理・上下水道施設	13
その他	その他	29
合 計		294

3. 個別方針編の考え方

個別方針編では、公共施設としての「施設本来の必要性」に加え、

- a. 『安全上（耐震化、老朽化、防災機能等）』
- b. 『配置上（地域偏在）』
- c. 『費用上（財政負担等）』
- d. 『運営上（利用率、コスト等）』

の4つの視点でとらえ、公共施設の個別 の方向性を示す。また、将来の「公共施設再配置計画」の資料として活用できるものを目指す。

4. 個別方針編の流れ

（1）市民意向の把握

「橋本市公共施設等総合管理計画 個別方針編」の策定にあたり、個別の管理方針の決定等に市民の意見を反映させるため、本計画の対象施設である294施設のうち、不特定多数の人が利用する特に公共性の高い49施設に対し周知度や利用頻度、満足度等について、橋本市在住の満18歳以上の方の中から無作為抽出した2,000人に対してアンケート調査を実施する。

（2）施設の個別評価

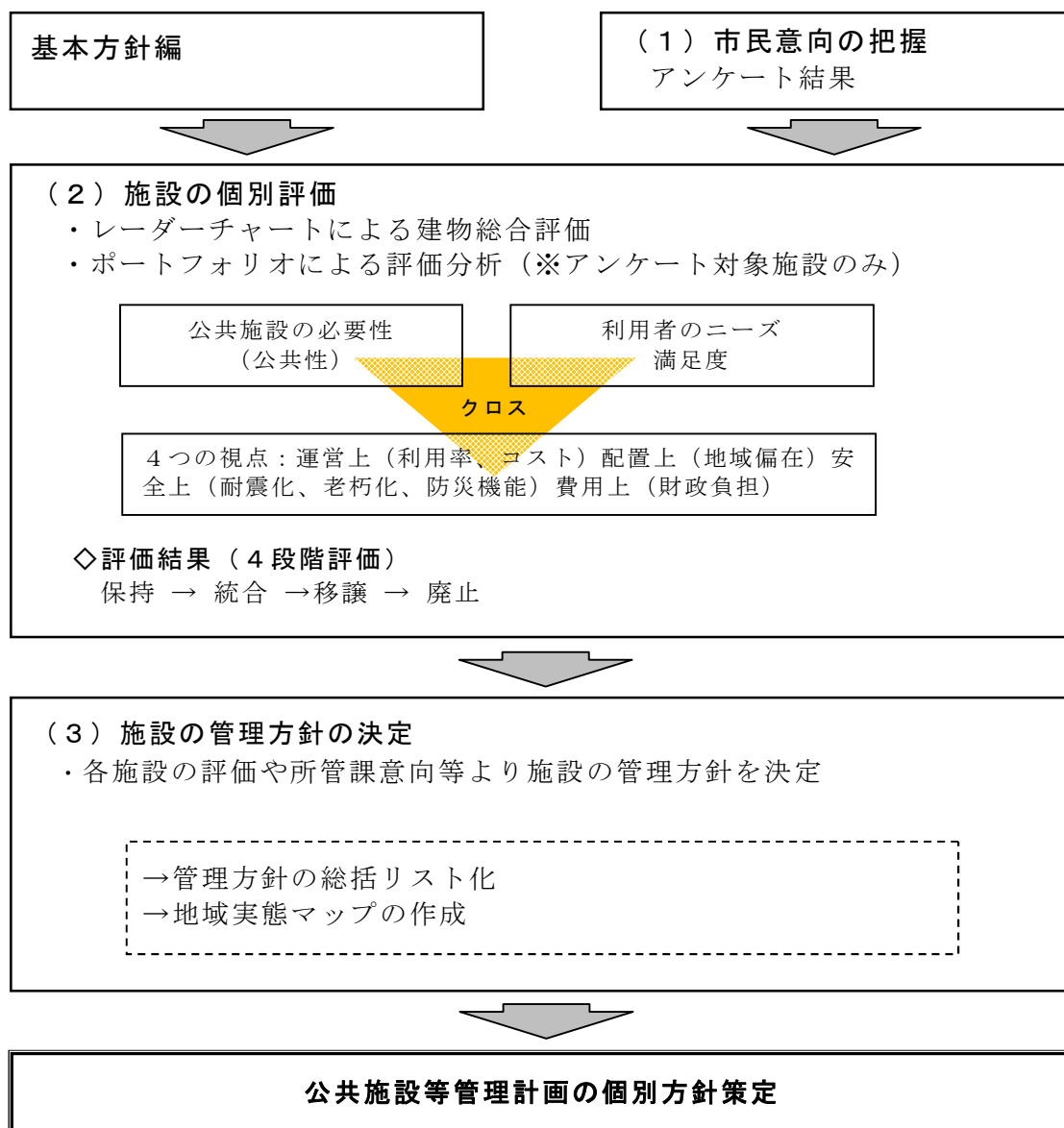
個別の施設に関する評価を行うため、施設ごとに「管理者視点」の9種類の評価指標、「利用者視点」の3種類の評価指標（アンケート対象施設のみ）を設定し単純評価およびクロス評価を行う。

（3）施設の管理方針の決定

個別評価の結果に加え、所管課意向等より、類型別、施設別に、廃止、集約化、複合化等の今後の施設の管理方針を決定し、各施設の管理方針等を総括したリストを作成する。

また、現在および管理方針に則り廃止、集約化、複合化等を行った場合の施設の地域偏在・位置関係、類型別施設の立地、数量と地区別人口等の関係が一目で分かりやすいよう地域実態マップを作成する。

◆策定フロー



第3章 橋本市公共施設等に関する市民アンケート調査

1. 調査概要

(1) 目的

- ①公共施設の維持管理に関する問題意識の市民との共有
- ②個別の施設管理方針の決定に向けた住民意見の把握

(2) 調査対象

橋本市在住の満18歳以上の2,000人を無作為抽出

(3) 調査期間

2016年3月1日～3月15日

(4) 調査方法

調査票の郵送による配布、回収

(5) 回収結果

配布数	2,000票
回収数	541票
回収率	27.1%

(6) 調査結果概要

- ・各施設の認知度について質問した結果、「図書館」や「地区公民館（お住まいの地区の施設）」、「産業文化会館（屋内プール、大ホール）」、「教育文化会館」等が高くなっている。また、利用頻度としては「図書館」や「地区公民館」、「教育文化会館」等が高くなっており、施設の認知度と利用頻度はある程度関連していると考えられる。
- ・各施設の満足度について質問した結果、全体的に「行きやすさ」や「施設までの距離」等のアクセス性との関連性が高くなっている。
- ・橋本市の公共施設以外の施設利用状況としては、アクセス性や施設の広さ・充実さを理由に、河内長野市等の近隣市や大都市の図書館やプール等が利用されている。
- ・今後の少子高齢化、人口減少、税収減少等が予測される中での公共施設のあり方としては、施設量・施設機能の見直し等が必要であるという意見が多くなっている。

2. 調査結果詳細

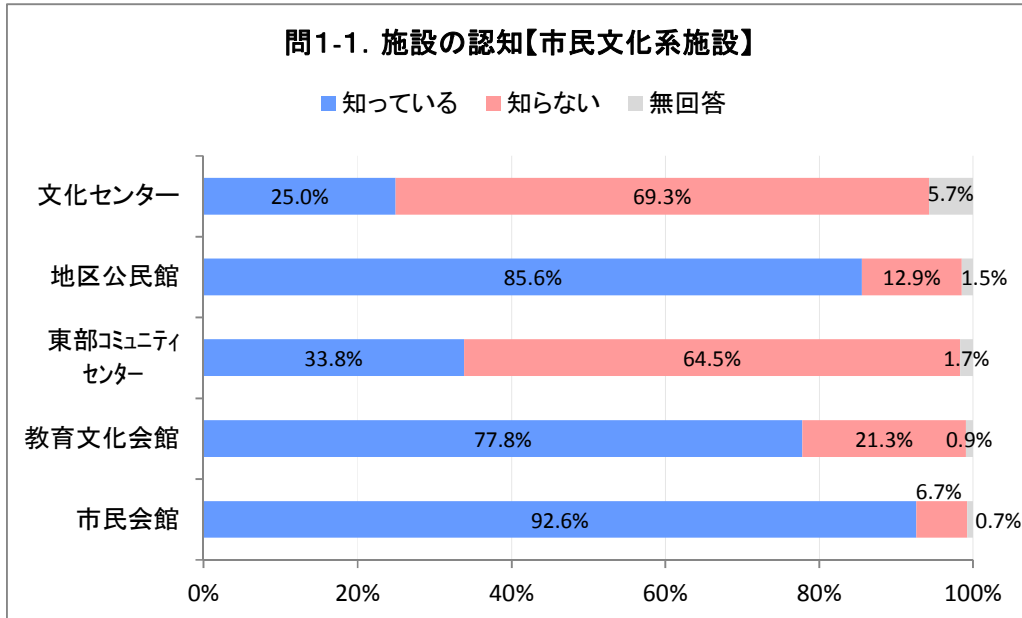
問 1-1 【市民文化系施設】

◆施設の認知

- ・市民文化系施設のうち、「知っている」とした割合が最も高いのは市民会館で 92.6% となっており、次いで地区公民館が 85.6%となっている。
- ・「知っている」と回答した割合が最も低いのは、文化センターで 25.0%となっている。

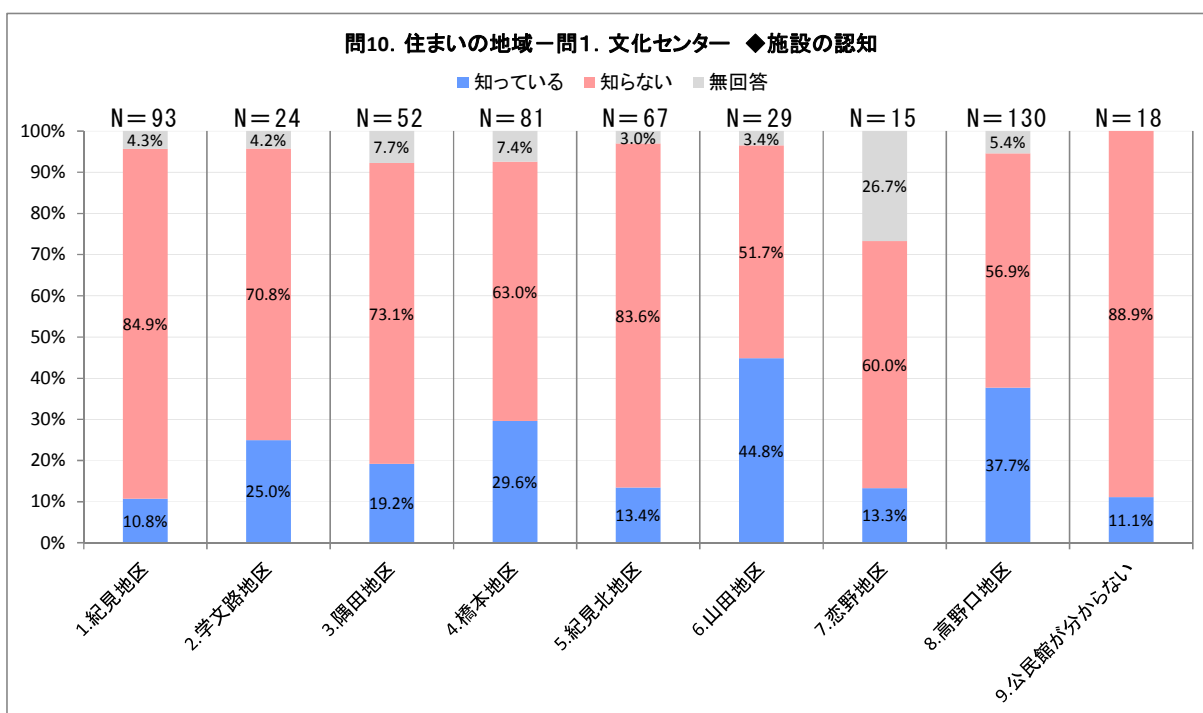
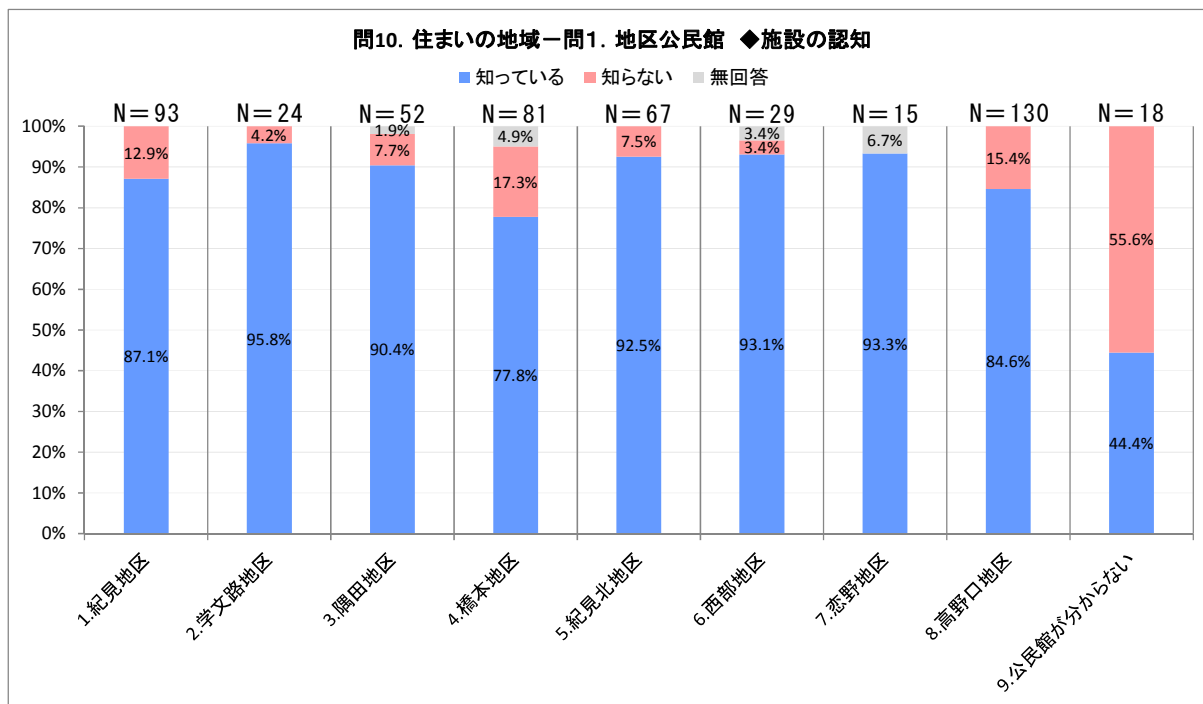
(単位：人)

A 市民文化系施設					
	市民会館	教育文化 会館	東部コミュニ ティセンター	地区公民 館《お住ま いの地区》	文化センタ ー《お住ま いの地区》
知っている	501	421	183	463	135
知らない	36	115	349	70	375
無回答	4	5	9	8	31
合計	541	541	541	541	541



◇地区別の施設の認知（地区公民館、文化センター）

- ・地区公民館については、学文路地区公民館が95.8%で地区住民の認知度が最も高くなっており、橋本地区公民館が77.8%で地区住民の認知度が最も低くなっている。
- ・文化センターについて、認知度が最も高いのは山田地区で44.8%となっており、認知度が最も低いのは紀見地区で10.8%となっている。



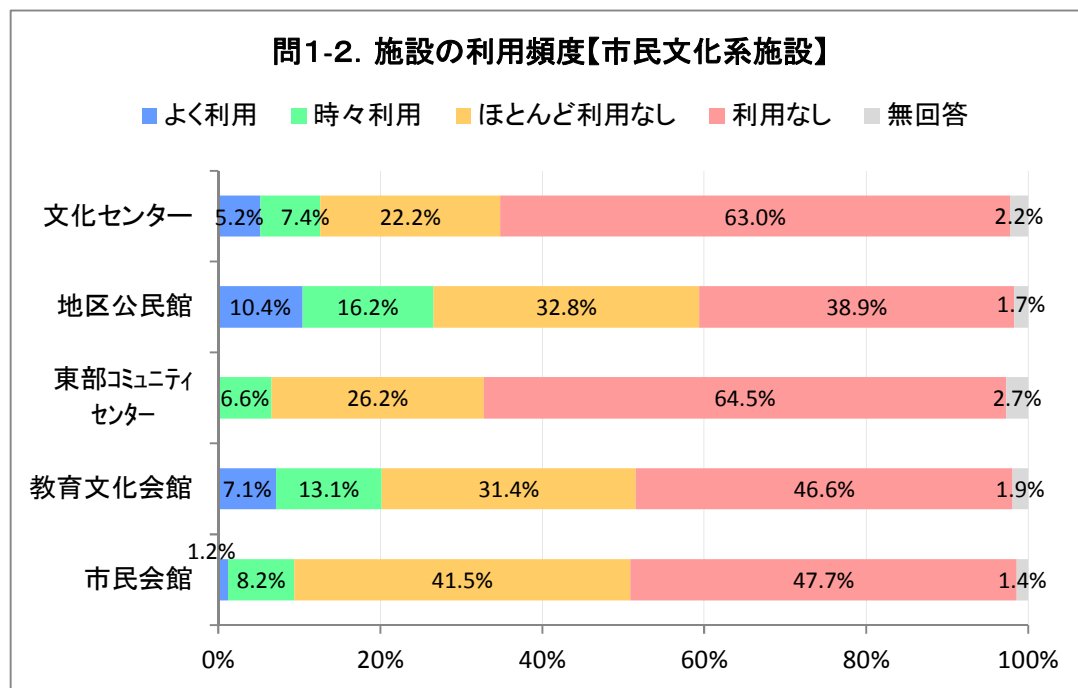
問 1-2 【市民文化系施設】

◆施設の利用頻度

- ・市民文化系施設のうち、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も高いのは地区公民館で 26.6%となっており、次いで教育文化会館が 20.2%となっている。
- ・利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も低いのは東部コミュニティセンターで 6.6%となっている。

(単位：人)

A 市民文化系施設					
	市民会館	教育文化会館	東部コミュニティセンター	地区公民館《お住まいの地区》	文化センター《お住まいの地区》
よく利用	6	30	0	48	7
時々利用	41	55	12	75	10
ほとんど利用なし	208	132	48	152	30
利用なし	239	196	118	180	85
無回答	7	8	5	8	3
合計	501	421	183	463	135

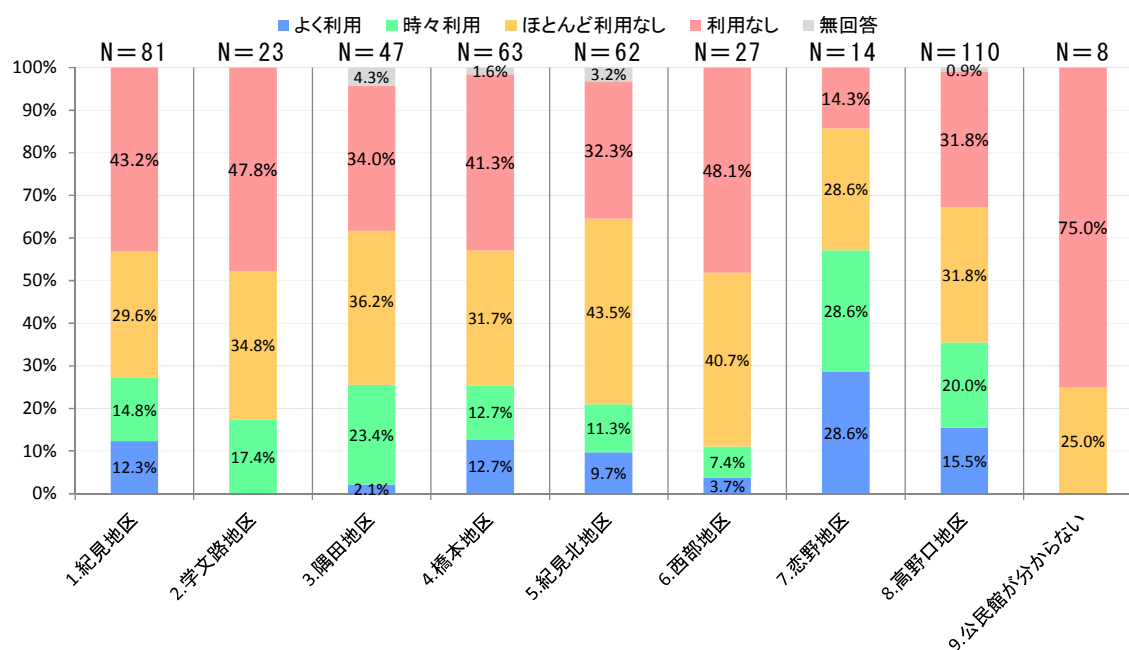


※よく利用：月 1 回以上、時々利用：年 3 回以上、ほとんど利用なし：年 1～2 回程度

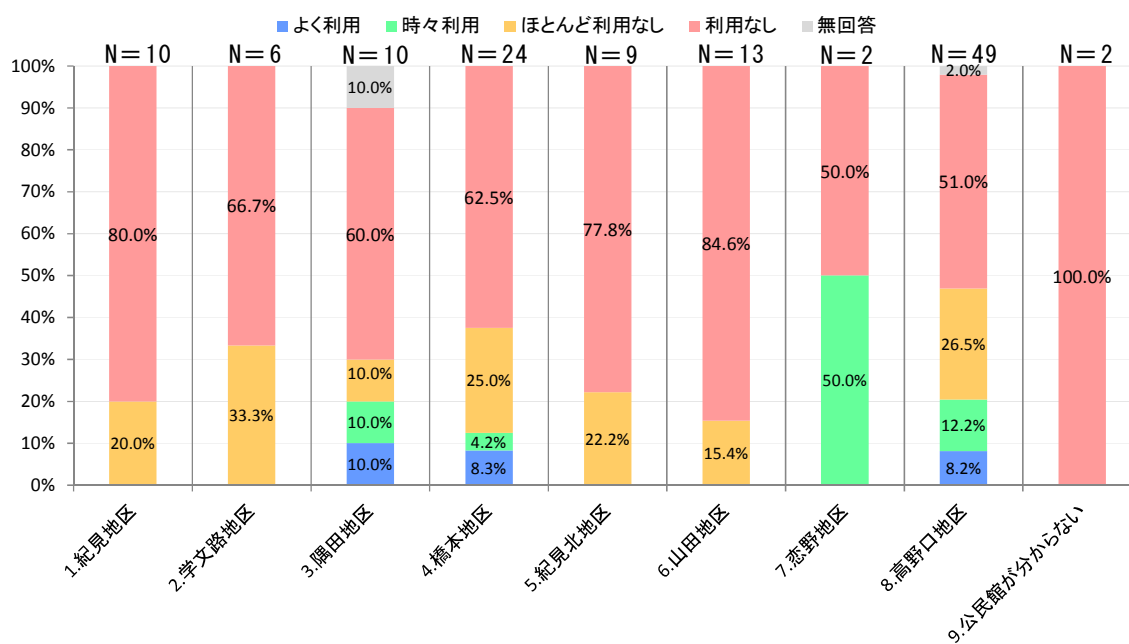
◇地区別の施設の利用頻度（地区公民館、文化センター）

- ・地区公民館を利用する（「よく利用」、「時々利用」）とした割合は、恋野地区公民館や高野口地区公民館で高くなっており、西部地区公民館や学文路地区公民館で低くなっている。
- ・文化センターを利用する（「よく利用」、「時々利用」）とした割合は、隅田地区や高野口地区で20％程度となっている。

問10.住まいの地域一問1. 地区公民館 ◆利用頻度



問10.住まいの地域一問1. 文化センター ◆利用頻度



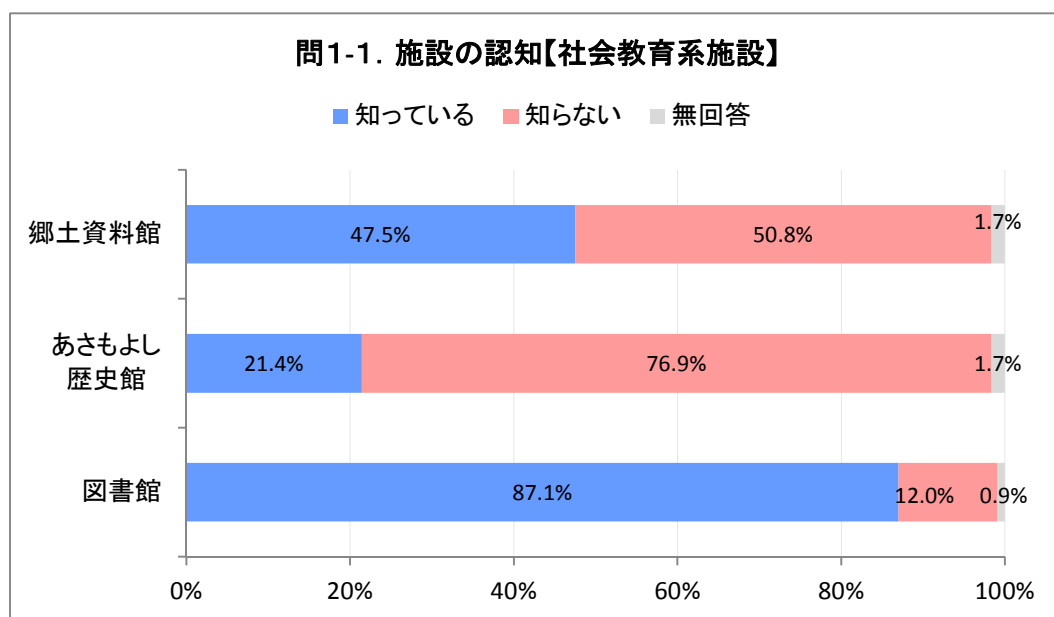
問 1-1 【社会教育系施設】

◆施設の認知

- ・社会教育系施設のうち、「知っている」とした割合が最も高いのは図書館で 87.1%となっており、次いで郷土資料館が 47.5%となっている。
- ・「知っている」とした割合が最も低いのは、あさもよし歴史館で 21.4%となっている。

(単位：人)

B 社会教育系施設			
	図書館	あさもよし 歴史館	郷土資料 館
知っている	471	116	257
知らない	65	416	275
無回答	5	9	9
合計	541	541	541



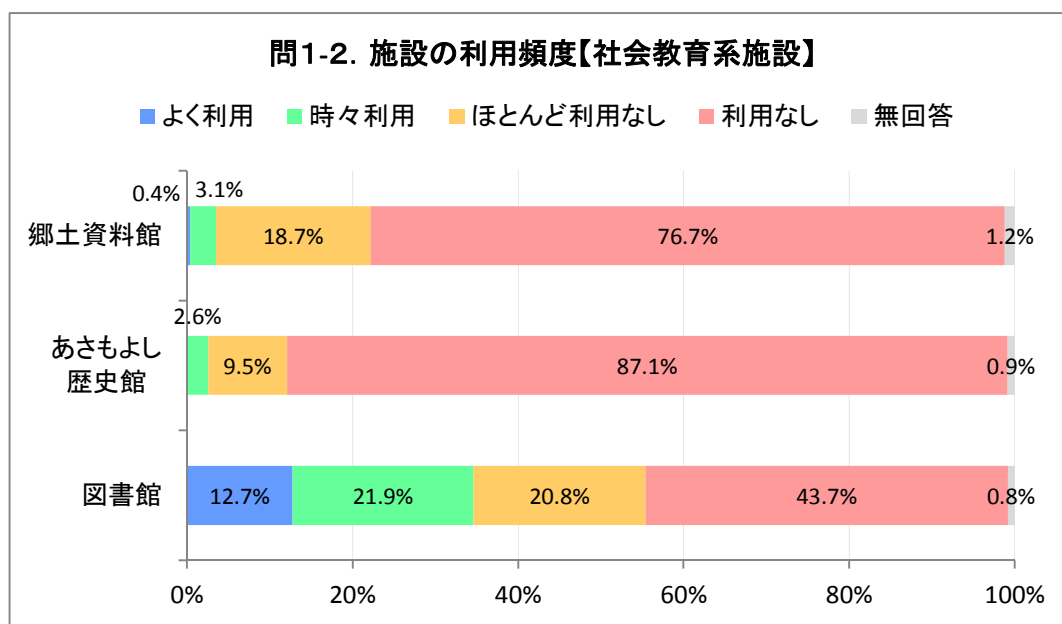
問 1-2 【社会教育系施設】

◆施設の利用頻度

・社会教育系施設のうち、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も高いのは図書館で 34.6%となっており、次いで郷土資料館が 3.5%、あさもよし歴史館が 2.6%となっている。

(単位：人)

B 社会教育系施設			
	図書館	あさもよし 歴史館	郷土資料 館
よく利用	60	0	1
時々利用	103	3	8
ほとんど利用なし	98	11	48
利用なし	206	101	197
無回答	4	1	3
合計	471	116	257



※よく利用：月 1 回以上、時々利用：年 3 回以上、ほとんど利用なし：年 1～2 回程度

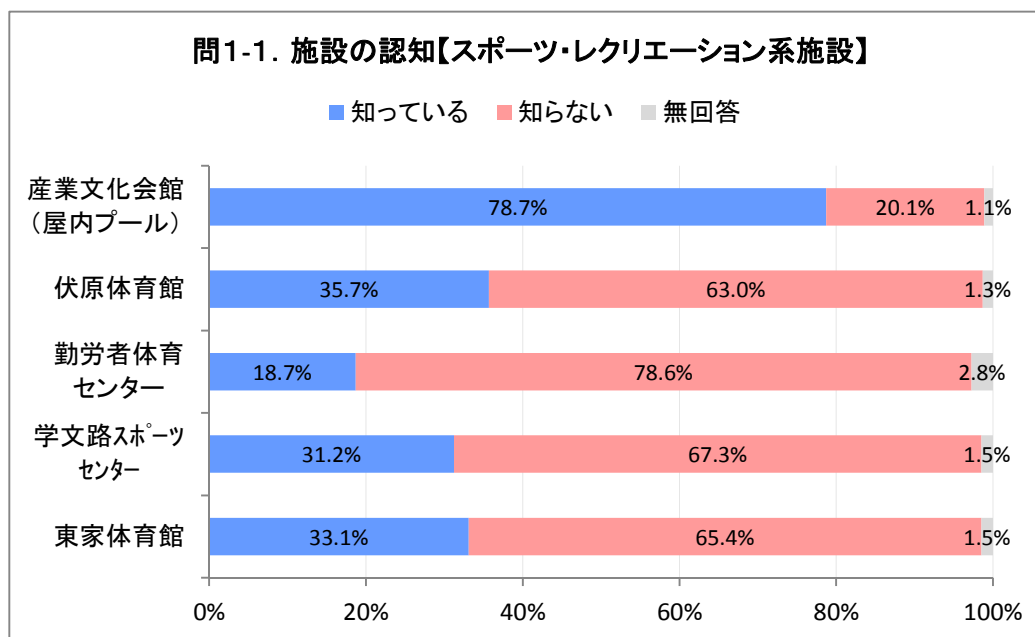
問 1-1 【スポーツ・レクリエーション系施設】

◆施設の認知

- ・スポーツ・レクリエーション系施設のうち、「知っている」とした割合が最も高いのは産業文化会館(屋内プール)で 78.7%となっており、次いで伏原体育館が 35.7%となっている。
- ・「知っている」とした割合が最も低いのは、勤労者体育センターで 18.7%となっている。

(単位：人)

Cスポーツ・レクリエーション系施設					
	東家体育館	学文路スポーツセンター	勤労者体育センター	伏原体育館	産業文化会館(屋内プール)
知っている	179	169	101	193	426
知らない	354	364	425	341	109
無回答	8	8	15	7	6
合計	541	541	541	541	541



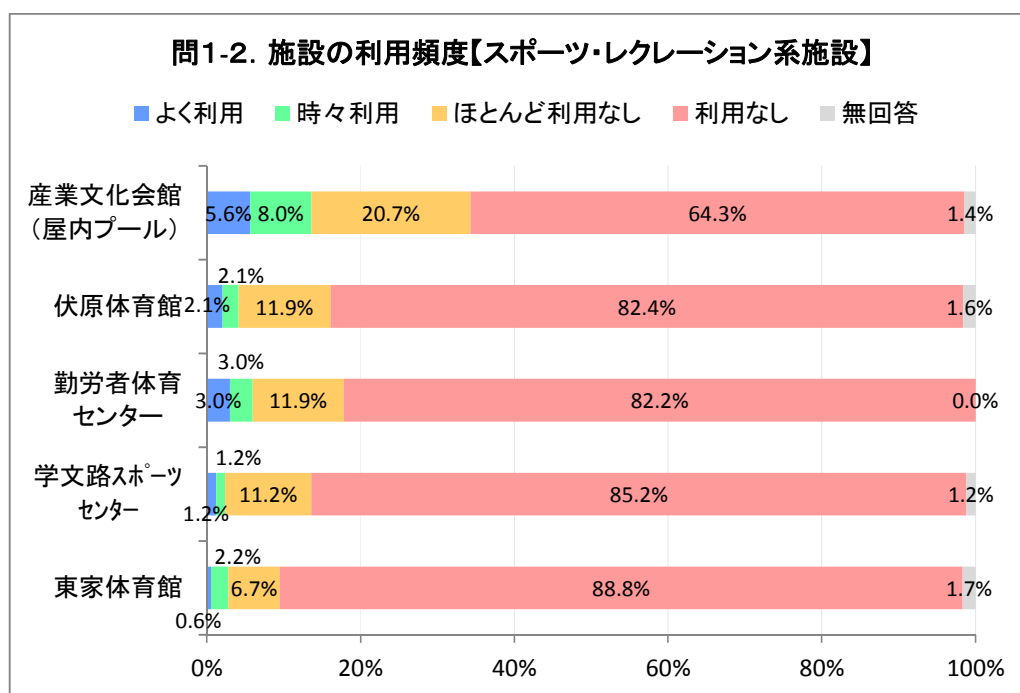
問 1-2 【スポーツ・レクリエーション系施設】

◆施設の利用頻度

- ・スポーツ・レクリエーション系施設のうち、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も高いのは産業文化会館(屋内プール)で 13.6%となっている。
- ・産業文化会館(屋内プール)以外のスポーツ・レクリエーション系施設は、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が 10%以下となっている。

(単位：人)

Cスポーツ・レクリエーション系施設					
	東家体育館	学文路スポーツセンター	勤労者体育センター	伏原体育館	産業文化会館(屋内プール)
よく利用	1	2	3	4	24
時々利用	4	2	3	4	34
ほとんど利用なし	12	19	12	23	88
利用なし	159	144	83	159	274
無回答	3	2	0	3	6
合計	179	169	101	193	426



※よく利用：月 1 回以上、時々利用：年 3 回以上、ほとんど利用なし：年 1～2 回程度

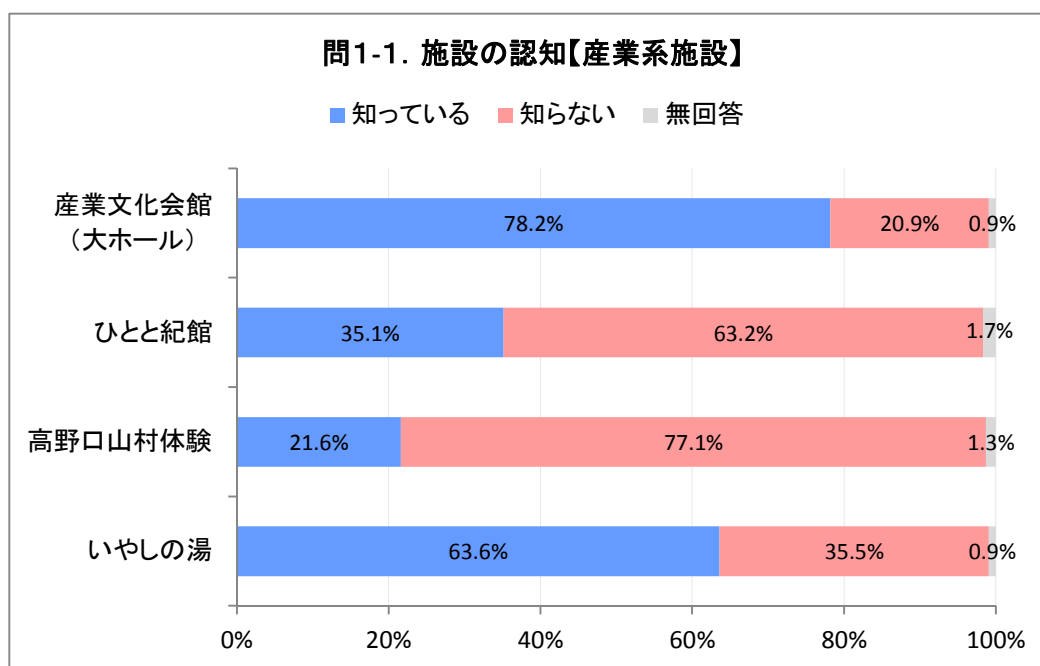
問 1-1 【産業系施設】

◆施設の認知

- ・産業系施設のうち、「知っている」とした割合が最も高いのは産業文化会館（大ホール）で 78.2%となっており、次いでいやしの湯が 63.6%となっている。
- ・「知っている」と回答した割合が最も低いのは、高野口山村体験交流促進センターで 21.6%となっている。

（単位：人）

D 産業系施設				
	いやしの湯	高野口山村 体験交流促 進センター	ひとと紀館	産業文化会 館（大ホール）
知っている	344	117	190	423
知らない	192	417	342	113
無回答	5	7	9	5
合計	541	541	541	541



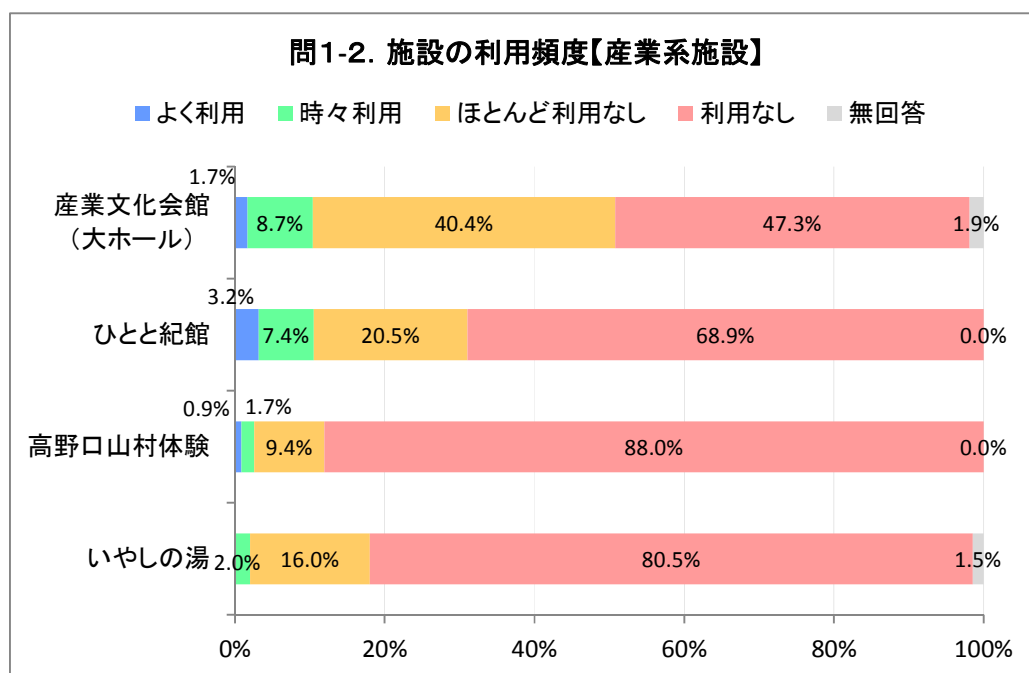
問 1-2 【産業系施設】

◆施設の利用頻度

- ・産業系施設のうち、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も高いのはひとと紀館で 10.6%となっており、次いで産業文化会館(大ホール)が 10.4%となっている。
- ・高野口山村体験交流促進センター、いやしの湯は利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が 5%以下となっている。

(単位：人)

D 産業系施設				
	いやしの湯	高野口山村 体験交流促進 センター	ひとと紀館	産業文化会館 (大ホール)
よく利用	0	1	6	7
時々利用	7	2	14	37
ほとんど利用なし	55	11	39	171
利用なし	277	103	131	200
無回答	5	0	0	8
合計	344	117	190	423



※よく利用：月 1 回以上、時々利用：年 3 回以上、ほとんど利用なし：年 1～2 回程度

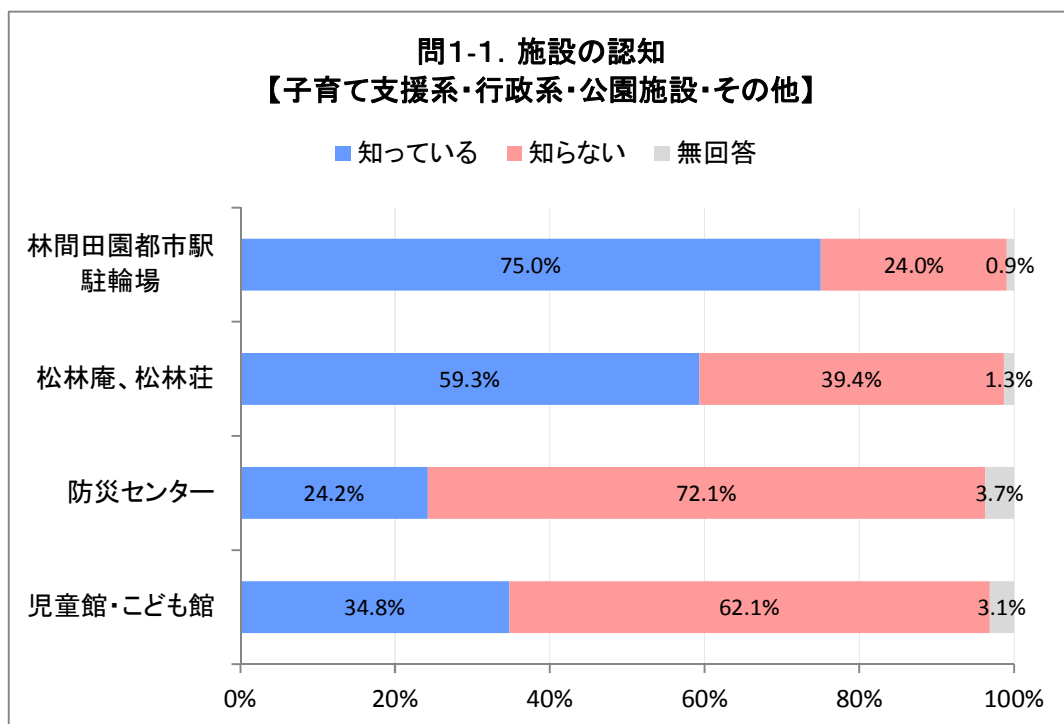
問 1-1 【子育て支援系・行政系・公園施設・その他】

◆施設の認知

- ・子育て支援系・行政系・公園施設・その他のうち、「知っている」とした割合が最も高いのは、林間田園都市駅駐輪場で 75.0%となっており、次いで松林庵・松林荘が 59.3%となっている。
- ・「知っている」とした割合が最も低いのは、防災センターで 24.2%となっている。

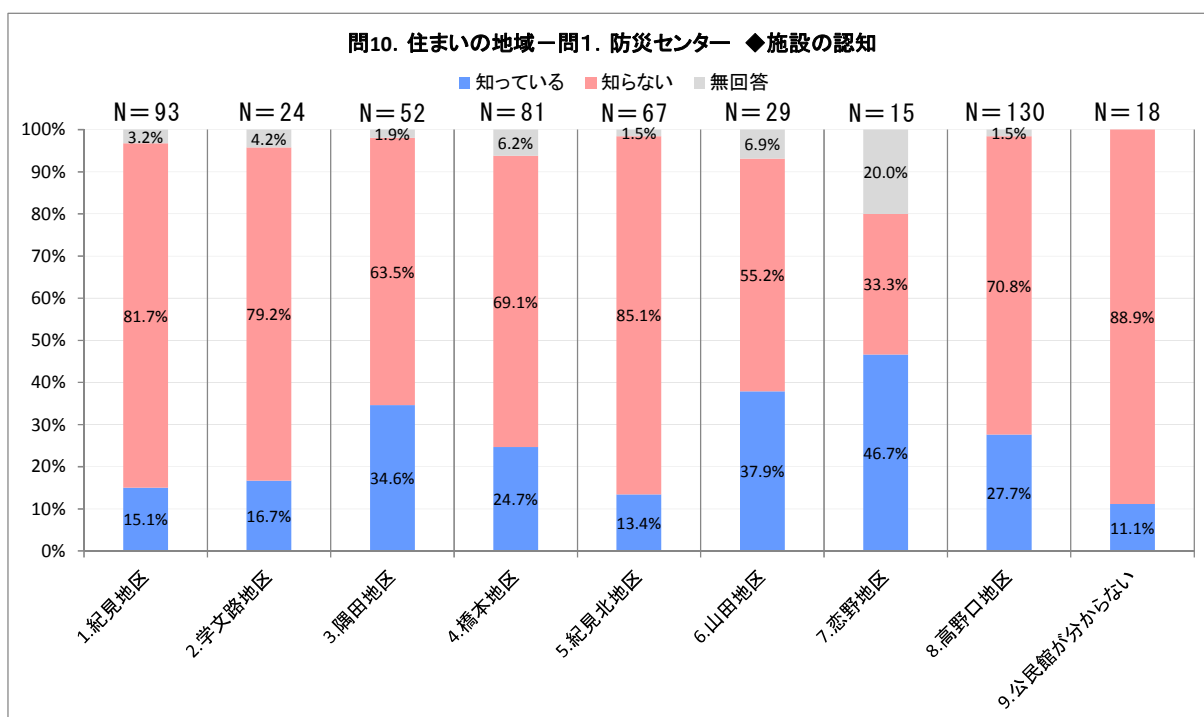
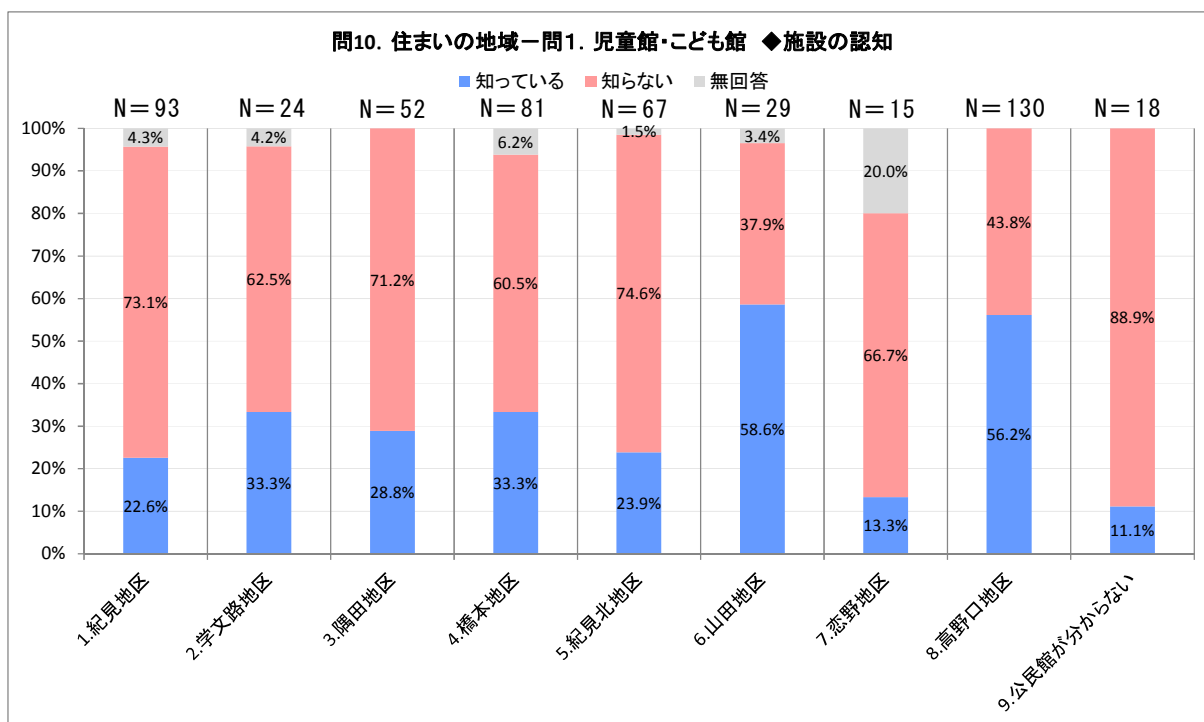
(単位：人)

子育て支援系・行政系・公園施設・その他				
	児童館・こども館《お住まいの地区》	防災センター《お住まいの地区》	松林庵、松林荘	林間田園都市駅駐輪場
知っている	188	131	321	406
知らない	336	390	213	130
無回答	17	20	7	5
合計	541	541	541	541



◇地区別の施設の認知（児童館・こども館、防災センター）

- ・児童館・こども館について、認知度が最も高いのは山田地区で 58.6%となっており、認知度が最も低いのが恋野地区で 13.3%となっている。
- ・防災センターについて、認知度が最も高いのが恋野地区で 46.7%となっており、認知度が最も低いのが紀見北地区で 13.4%となっている。



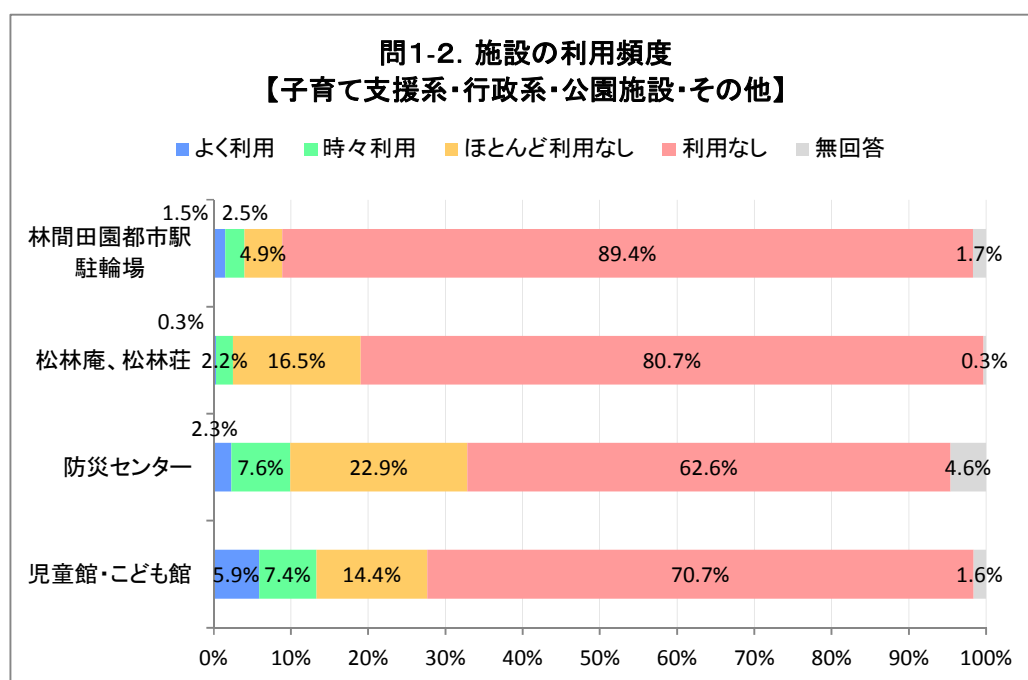
問 1-2 【子育て支援系・行政系・公園施設・その他】

◆施設の利用頻度

- ・子育て支援系・行政系・公園施設・その他のうち、利用する(「よく利用」、「時々利用」)とした割合が最も高いのは児童館・こども館で 13.3%となっている。
- ・児童館・こども館以外の施設は、利用するとした割合が 10%以下となっている。

(単位：人)

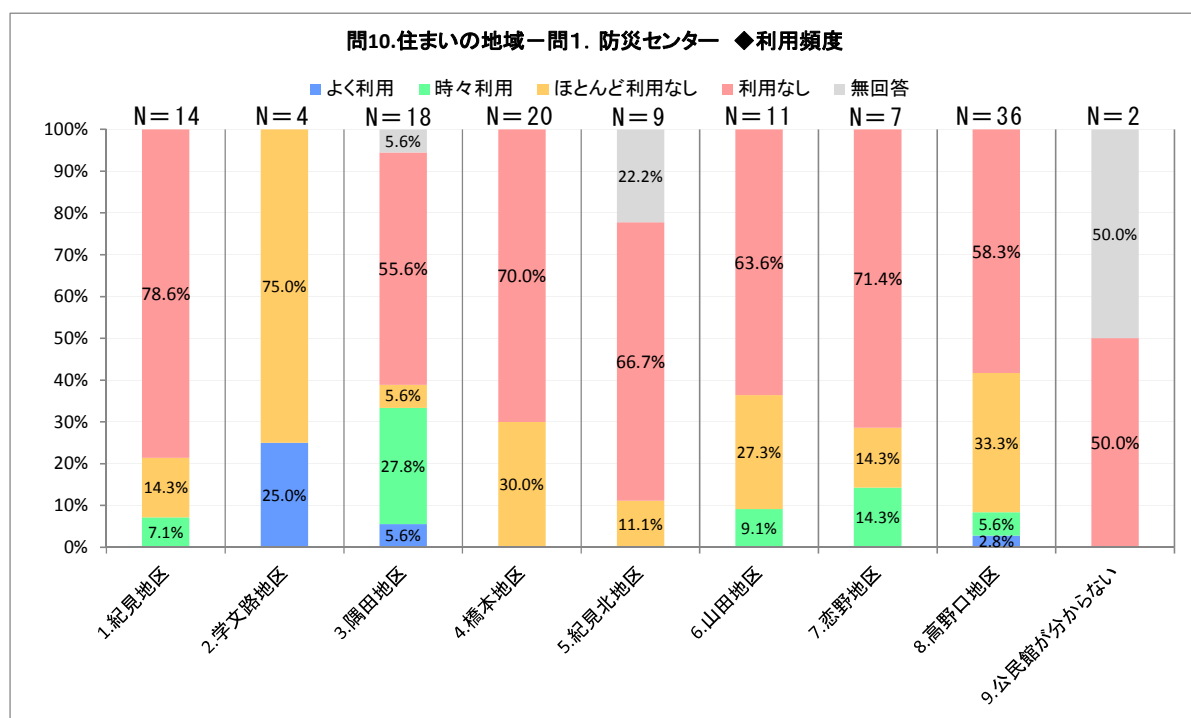
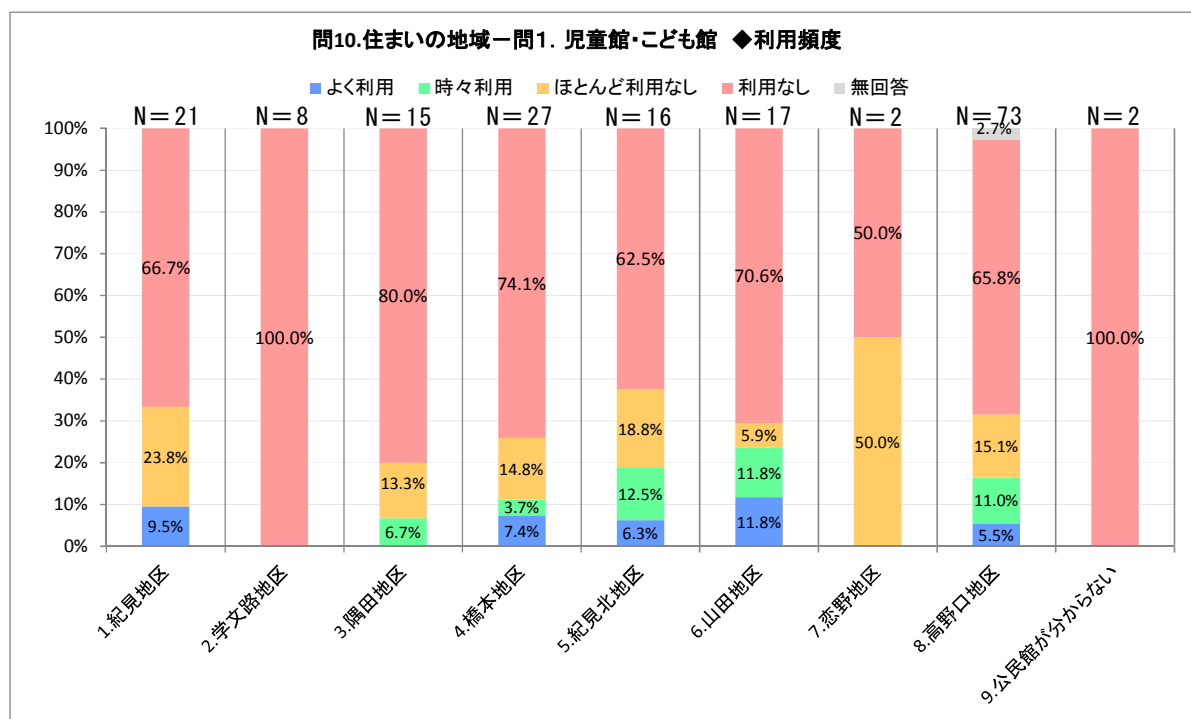
子育て支援系・行政系・公園施設・その他				
	児童館・こども館《お住まいの地区》	防災センター《お住まいの地区》	松林庵、松林荘	林間田園都市駅駐輪場
よく利用	11	3	1	6
時々利用	14	10	7	10
ほとんど利用なし	27	30	53	20
利用なし	133	82	259	363
無回答	3	6	1	7
合計	188	131	321	406



※よく利用：月 1 回以上、時々利用：年 3 回以上、ほとんど利用なし：年 1～2 回程度

◇地区別の施設の利用頻度（児童館・こども館、防災センター）

- ・児童館・こども館について、利用する（「よく利用」、「時々利用」）とした割合が最も高いのは山田地区となっている。
- ・防災センターについて、利用する（「よく利用」、「時々利用」）とした割合が最も高いのは隅田地区となっている。



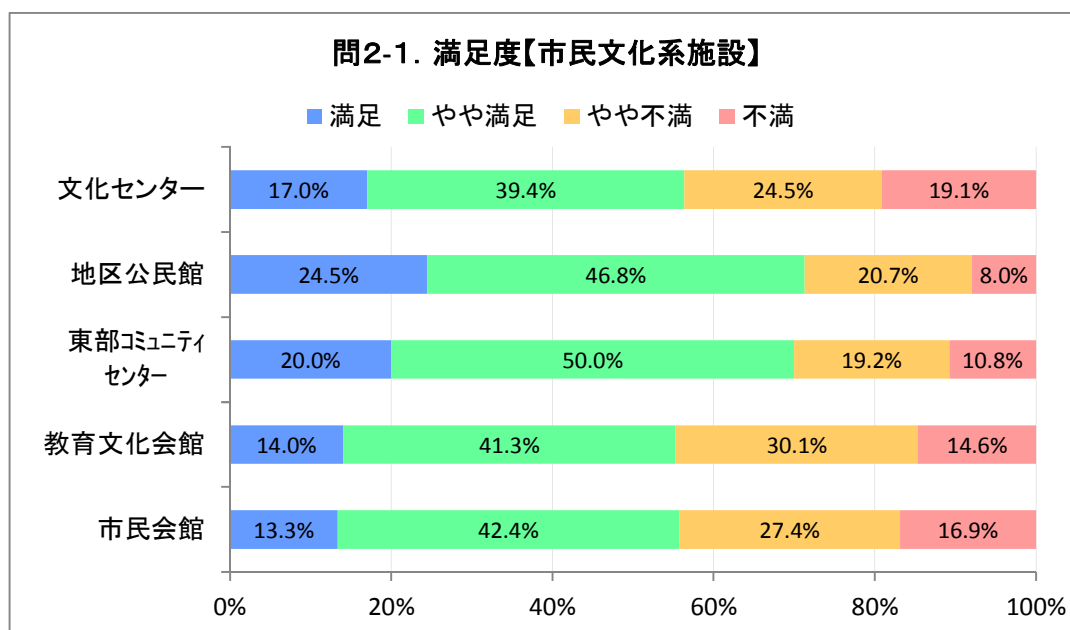
問 2-1 【市民文化系施設】

◆満足度

・市民文化系施設のうち、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのは、地区公民館で 71.3%となっており、次いで東部コミュニティセンターが 70.0%となっている。

（単位：人）

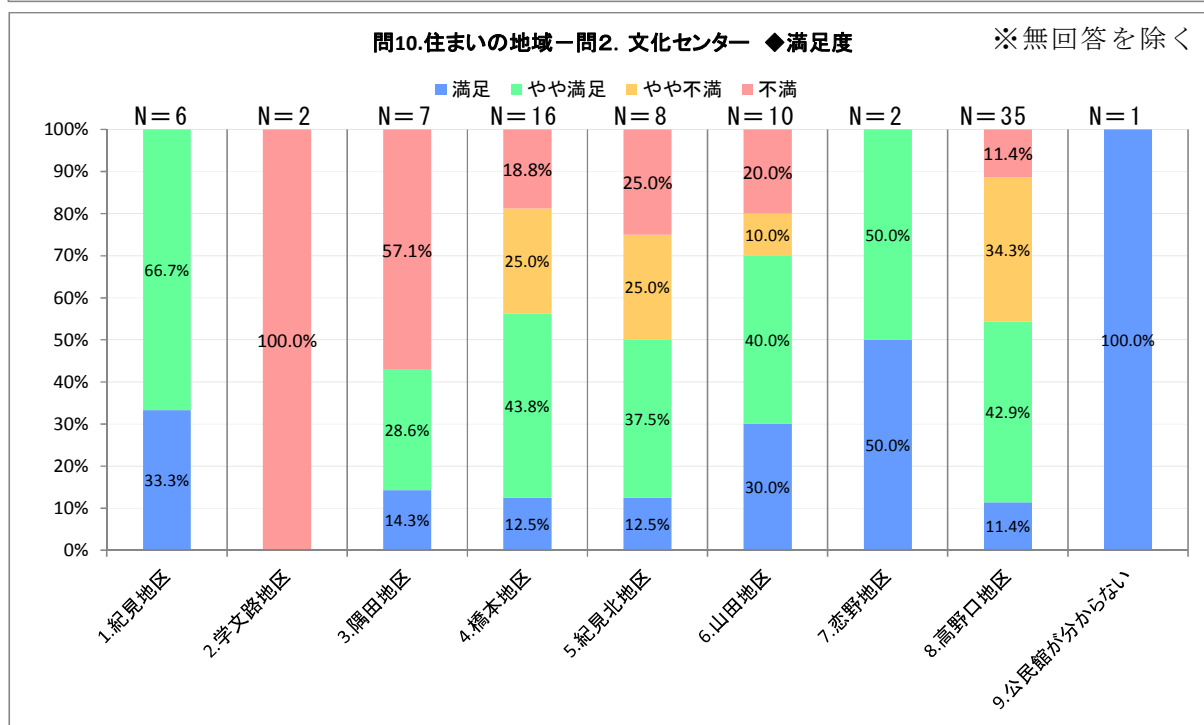
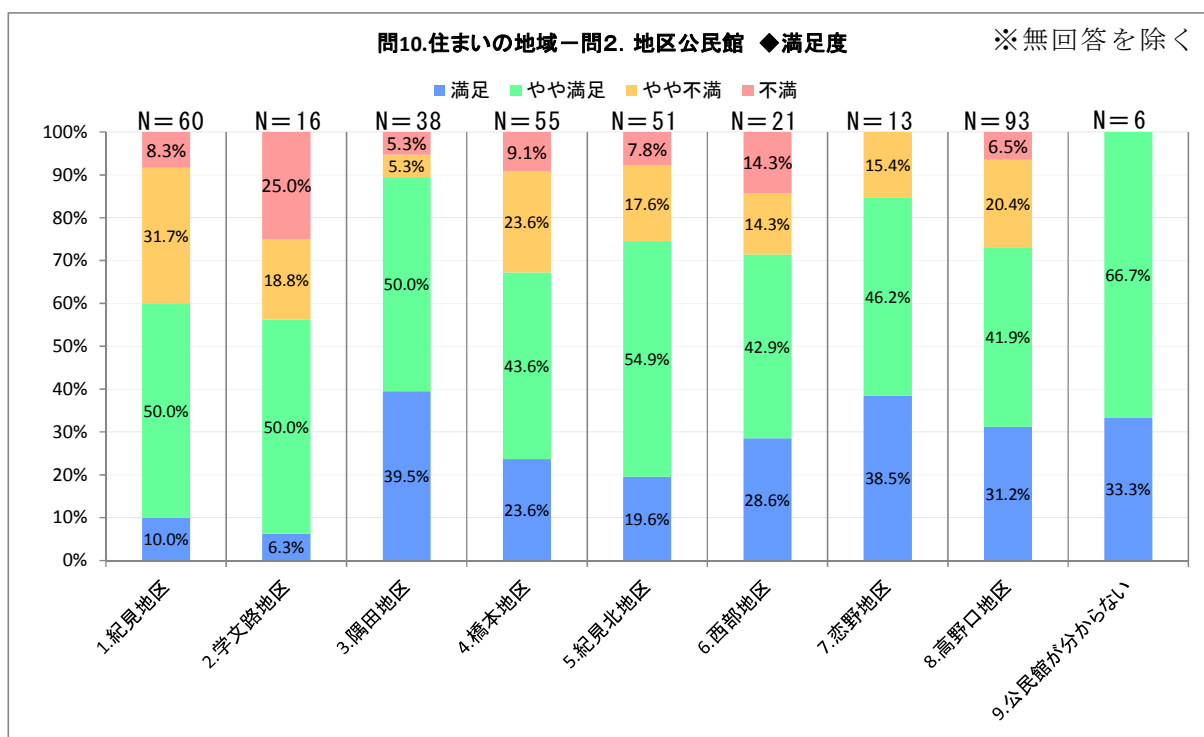
A 市民文化系施設					
	市民会館	教育文化会館	東部コミュニティセンター	地区公民館 《お住まいの地区》	文化センター 《お住まいの地区》
満足	57	49	26	92	16
やや満足	181	144	65	176	37
やや不満	117	105	25	78	23
不満	72	51	14	30	18
無回答	74	72	53	87	41
合計	501	421	183	463	135



※無回答を除

◇地区別の施設の満足度（地区公民館、文化センター）

- ・地区公民館について、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのが隅田地区公民館で 89.5%となっており、最も低いのは学文路地区公民館で 56.3%となっている。
- ・文化センターについて、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が 50～60%程度



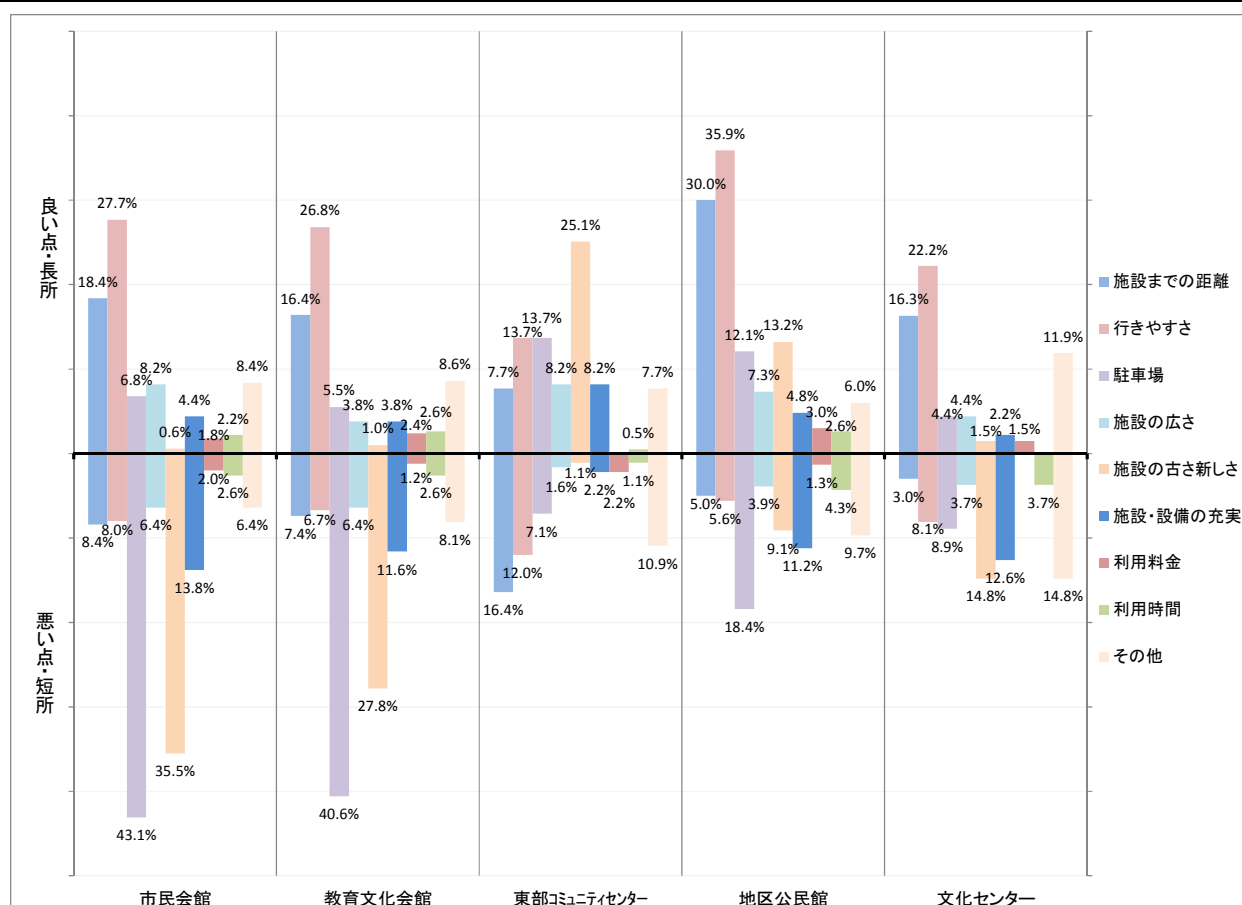
問2-2【市民文化系施設】

◆良い点・長所、悪い点・短所

- ・良い点・長所として、東部コミュニティセンターでは「施設の新しいさ」が最も高くなっているが、それ以外の施設では「行きやすさ」「施設までの距離」が高くなっている。
- ・悪い点・短所として、市民会館、教育文化会館で「駐車場」「行きやすさ」が高くなっている。東部コミュニティセンターでは「施設までの距離」、文化センターでは「施設の古さ」が高くなっている。
- ・地区公民館は、良い評価が全般的に高い。

(単位：人)

A 市民文化系施設										
	市民会館		教育文化会館		東部コミュニティセンター		地区公民館 《お住まいの地区》		文化センター 《お住まいの地区》	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
施設までの距離	92	42	69	31	14	30	139	23	22	4
行きやすさ	139	40	113	28	25	22	166	26	30	11
駐車場	34	216	23	171	25	13	56	85	6	12
施設の広さ	41	32	16	27	15	3	34	18	6	5
施設の古さ・新しいさ	3	178	4	117	46	2	61	42	2	20
施設・設備の充実	22	69	16	49	15	4	22	52	3	17
利用料金	9	10	10	5	0	4	14	6	2	0
利用時間	11	13	11	11	1	2	12	20	0	5
その他	42	32	36	34	14	20	28	45	16	20
回答者数	501	501	421	421	183	183	463	463	135	135



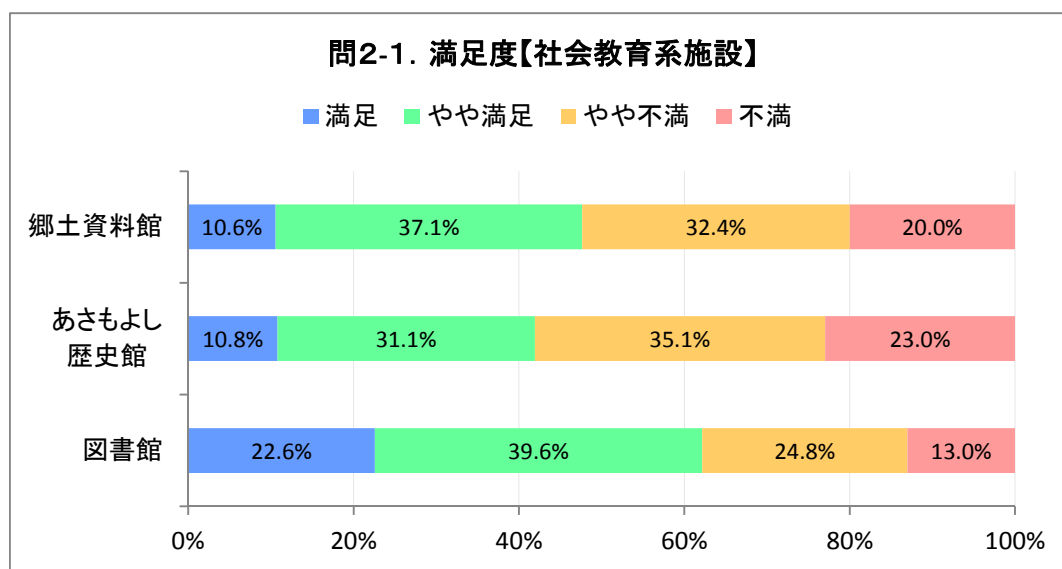
問 2-1 【社会教育系施設】

◆満足度

・社会教育系施設のうち、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのは、図書館で 62.2%となっており、次いで郷土資料館が 47.7%となっている。

（単位：人）

B 社会教育系施設			
	図書館	あさもよし 歴史館	郷土資料館
満足	90	8	18
やや満足	158	23	63
やや不満	99	26	55
不満	52	17	34
無回答	72	42	87
合計	471	116	257



※無回答を除

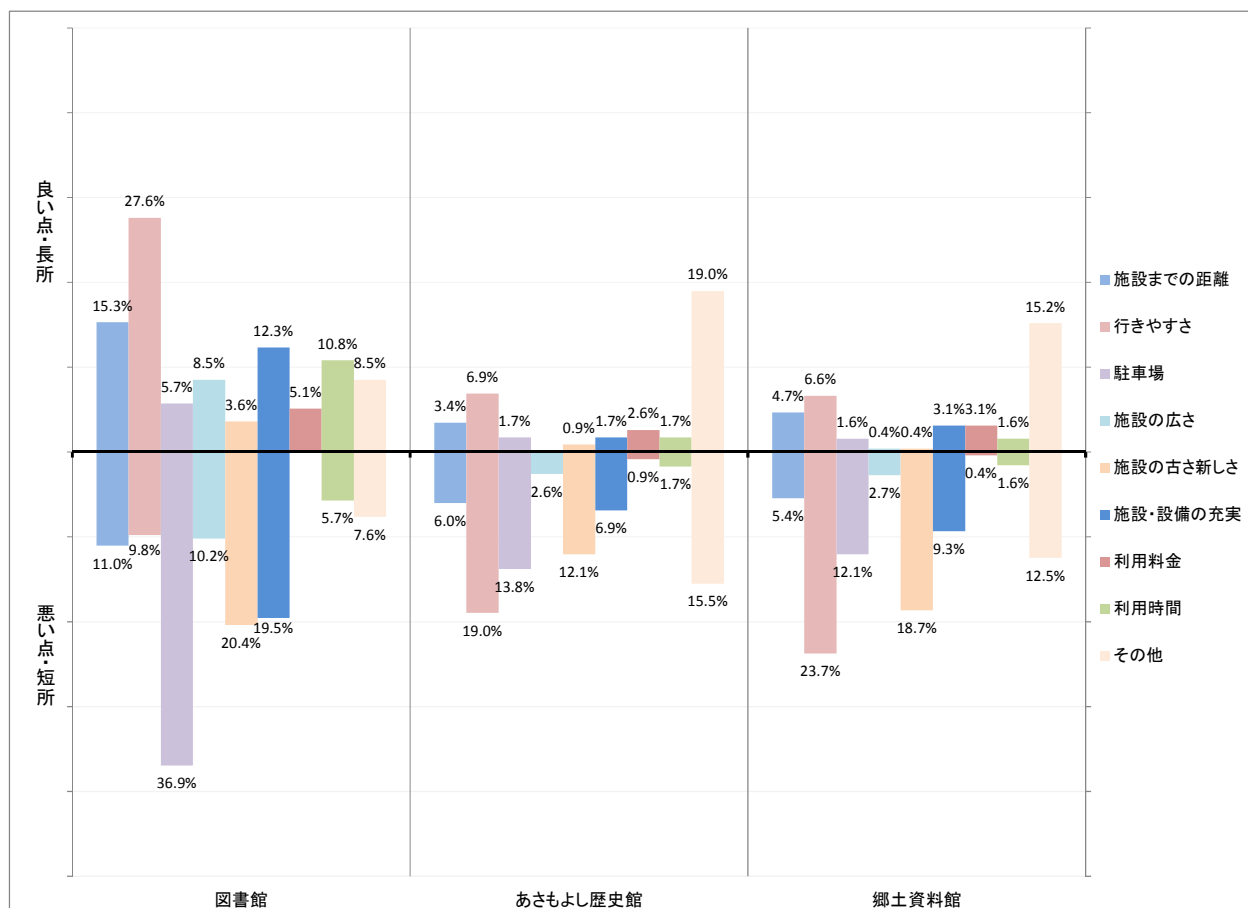
問 2-2 【社会教育系施設】

◆ 良い点・長所、悪い点・短所

- ・良い点・長所として、「その他」を除くと、全ての施設において「行きやすさ」が高くなっている。
- ・悪い点・短所として、図書館では「駐車場」が、あさもよし歴史館および郷土資料館では「行きやすさ」が最も高くなっている。
- ・あさもよし歴史館および郷土資料館は、全体的に悪い評価が高くなっている。

(単位：人)

B 社会教育系施設						
	図書館		あさもよし歴史館		郷土資料館	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
施設までの距離	72	52	4	7	12	14
行きやすさ	130	46	8	22	17	61
駐車場	27	174	2	16	4	31
施設の広さ	40	48	0	3	1	7
施設の古さ新しさ	17	96	1	14	1	48
施設・設備の充実	58	92	2	8	8	24
利用料金	24	0	3	1	8	1
利用時間	51	27	2	2	4	4
その他	40	36	22	18	39	32
回答者数	471	471	116	116	257	257



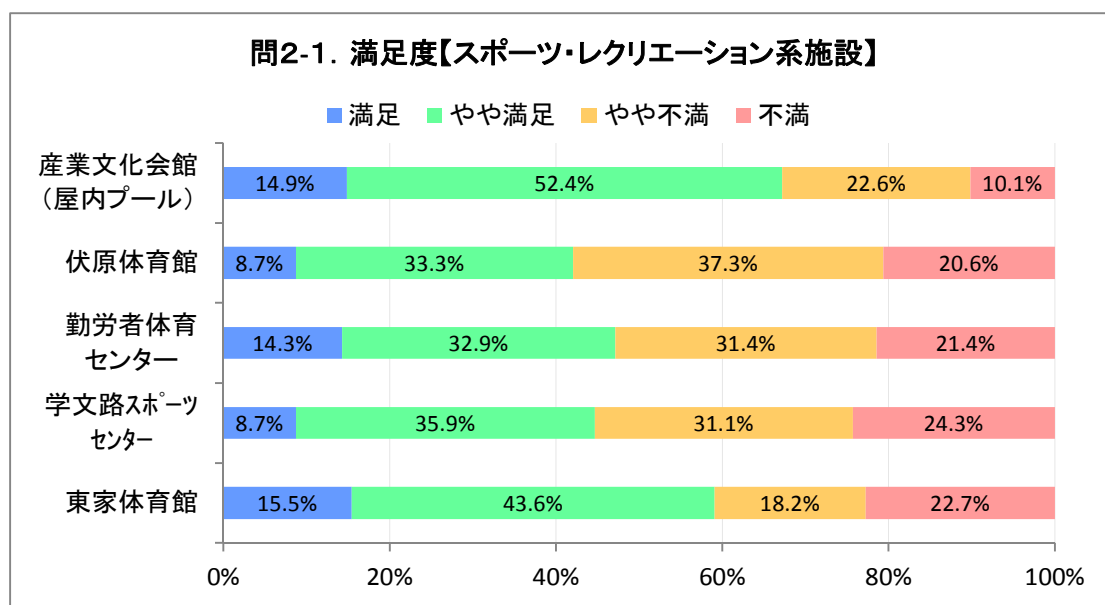
問2-1【スポーツ・レクリエーション系施設】

◆満足度

・スポーツ・レクリエーション系施設のうち、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのは、産業文化会館（屋内プール）で 67.3%、次いで東家体育館が 59.1%となっている。

（単位：人）

Cスポーツ・レクリエーション系施設					
	東家体育館	学文路スポーツ センター	勤労者体育 センター	伏原体育館	産業文化会 館 (屋内プール)
満足	17	9	10	11	44
やや満足	48	37	23	42	155
やや不満	20	32	22	47	67
不満	25	25	15	26	30
無回答	69	66	31	67	130
合計	179	169	101	193	426



※無回答を除

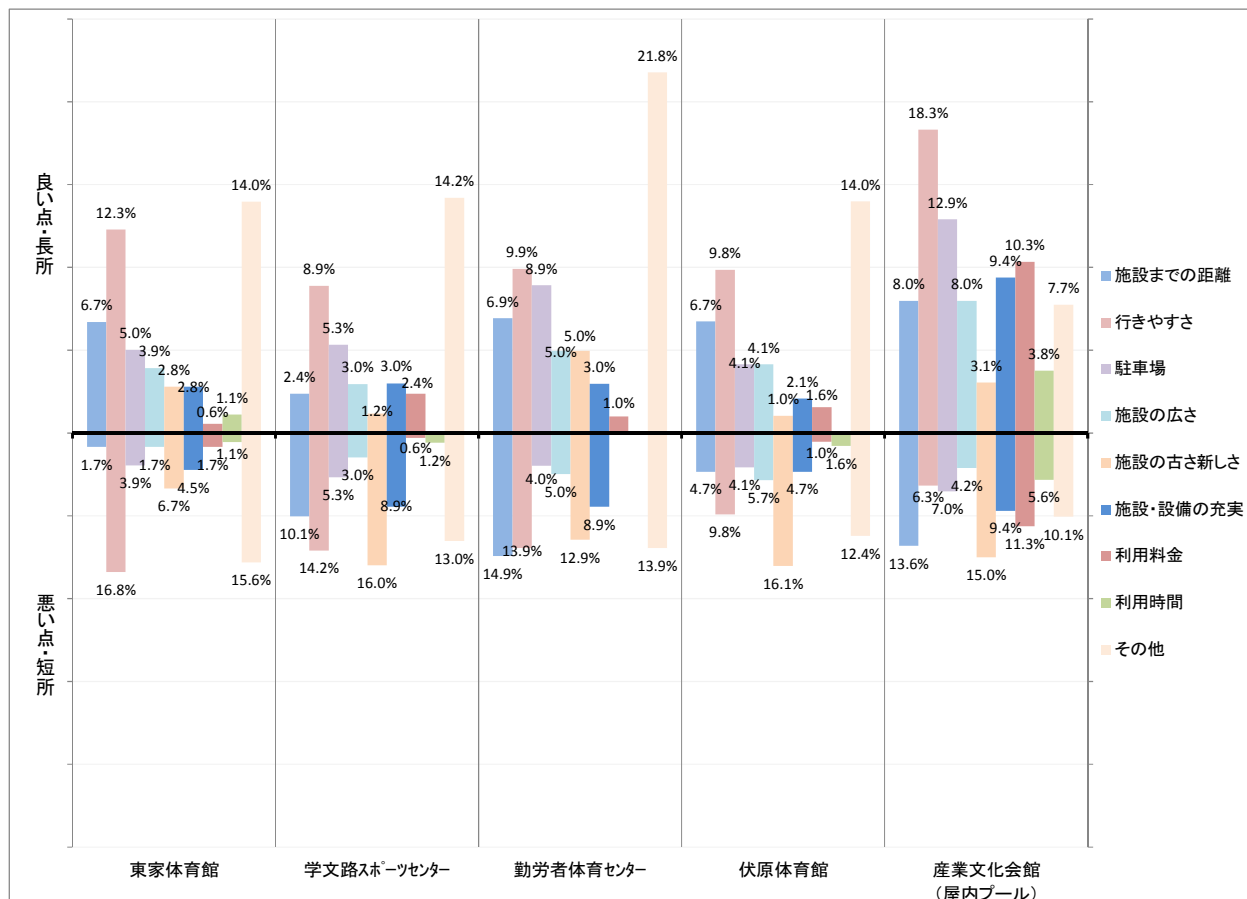
問2-2【スポーツ・レクリエーション系施設】

◆良い点・長所、悪い点・短所

- ・良い点・長所として、「その他」を除くと、全ての施設において「行きやすさ」が最も高くなっているが、産業文化会館（屋内プール）は料金面、施設面での評価も高い。
- ・悪い点・短所としても「行きやすさ」や「施設までの距離」などのアクセス性に関する項目が高くなっている。これは、施設の位置と居住場所の関係から、意見が二極化しているものと考ええる。

（単位：人）

Cスポーツ・レクリエーション系施設										
	東家体育館		学文路スポーツセンター		勤労者体育センター		伏原体育館		産業文化会館（屋内プール）	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
施設までの距離	12	3	4	17	7	15	13	9	34	58
行きやすさ	22	30	15	24	10	14	19	19	78	27
駐車場	9	7	9	9	9	4	8	8	55	30
施設の広さ	7	3	5	5	5	5	8	11	34	18
施設の古さ・新しさ	5	12	2	27	5	13	2	31	13	64
施設・設備の充実	5	8	5	15	3	9	4	9	40	40
利用料金	1	3	4	1	1	0	3	2	44	48
利用時間	2	2	0	2	0	0	0	3	16	24
その他	25	28	24	22	22	14	27	24	33	43
回答者数	179	179	169	169	101	101	193	193	426	426



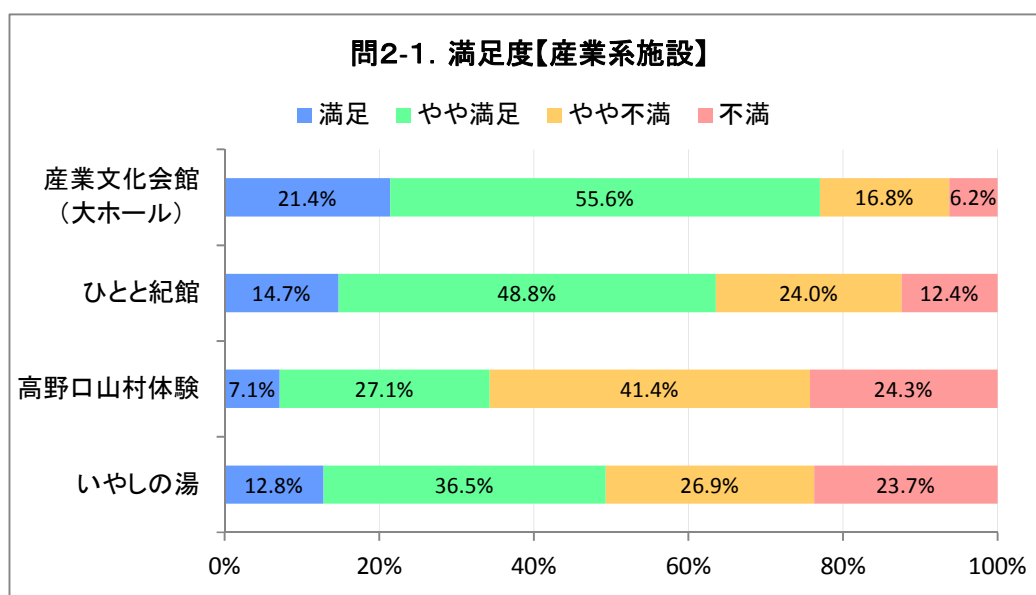
問2-1【産業系施設】

◆満足度

・産業系施設系施設のうち、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのは産業文化会館（大ホール）で77.0%となっており、次いでひとと紀館が63.5%となっている。

（単位：人）

D 産業系施設				
	いやしの湯	高野口山村 体験交流促 進センター	ひとと紀館	産業文化会 館（大ホール）
満足	28	5	19	69
やや満足	80	19	63	179
やや不満	59	29	31	54
不満	52	17	16	20
無回答	125	47	61	101
合計	344	117	190	423



※無回答を除

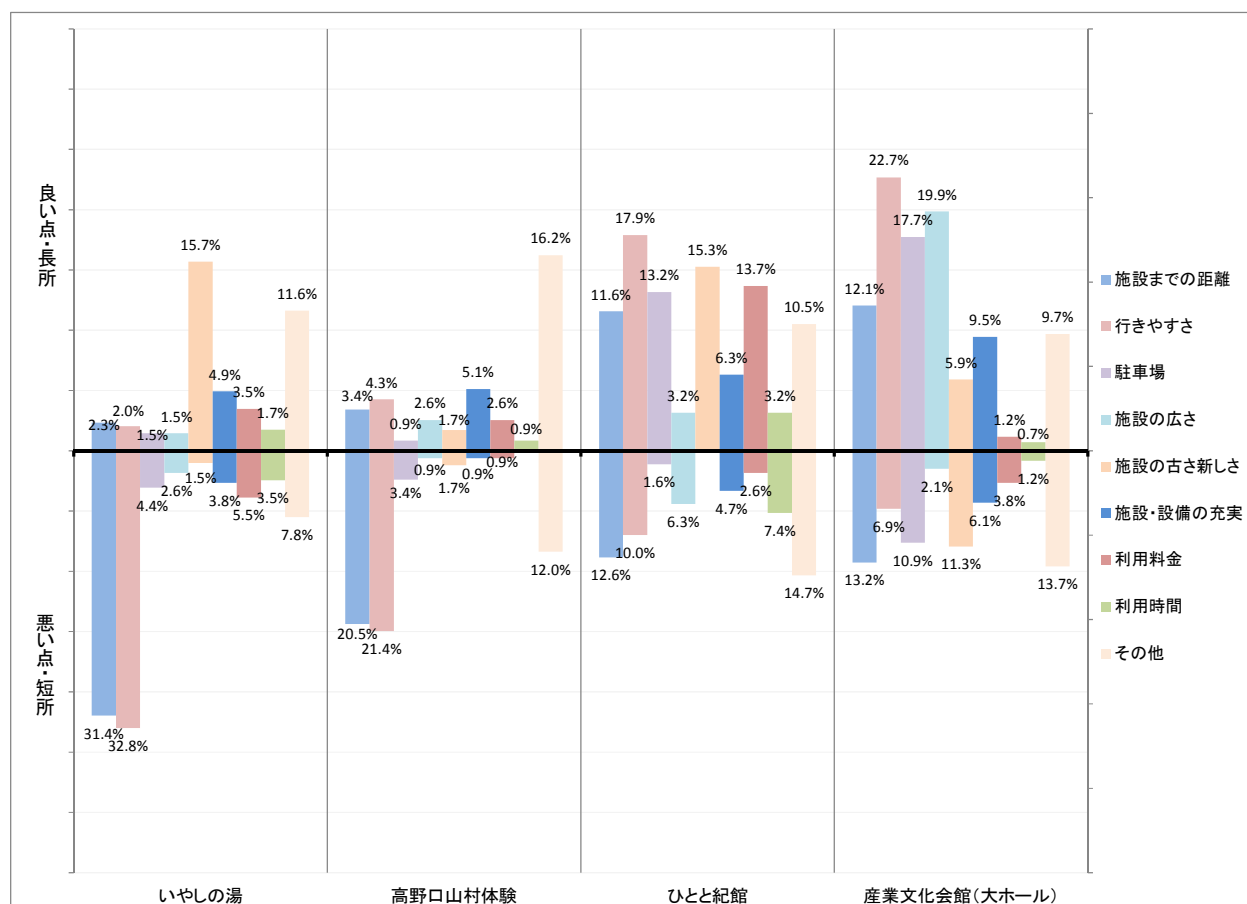
問 2-2 【産業系施設】

◆ 良い点・長所、悪い点・短所

- ・良い点・長所として、「その他」を除くと、いやしの湯では「施設の新しさ」、ひとと紀館および産業文化会館(大ホール)では「行きやすい」「駐車場」など全般的に高くなっている。
- ・悪い点・短所として、いやしの湯と高野口山村体験交流促進センターでは「施設までの距離」や「行きやすさ」などのアクセス性に関する項目がかなり高くなっている。

(単位：人)

D 産業系施設								
	いやしの湯		高野口山村 体験交流促進 センター		ひとと紀館		産業文化会館 (大ホール)	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
施設までの距離	8	108	4	24	22	24	51	56
行きやすさ	7	113	5	25	34	19	96	29
駐車場	5	15	1	4	25	3	75	46
施設の広さ	5	9	3	1	6	12	84	9
施設の古さ・新しさ	54	5	2	2	29	0	25	48
施設・設備の充実	17	13	6	1	12	9	40	26
利用料金	12	19	3	1	26	5	5	16
利用時間	6	12	1	0	6	14	3	5
その他	40	27	19	14	20	28	41	58
回答者数	344	344	117	117	190	190	423	423



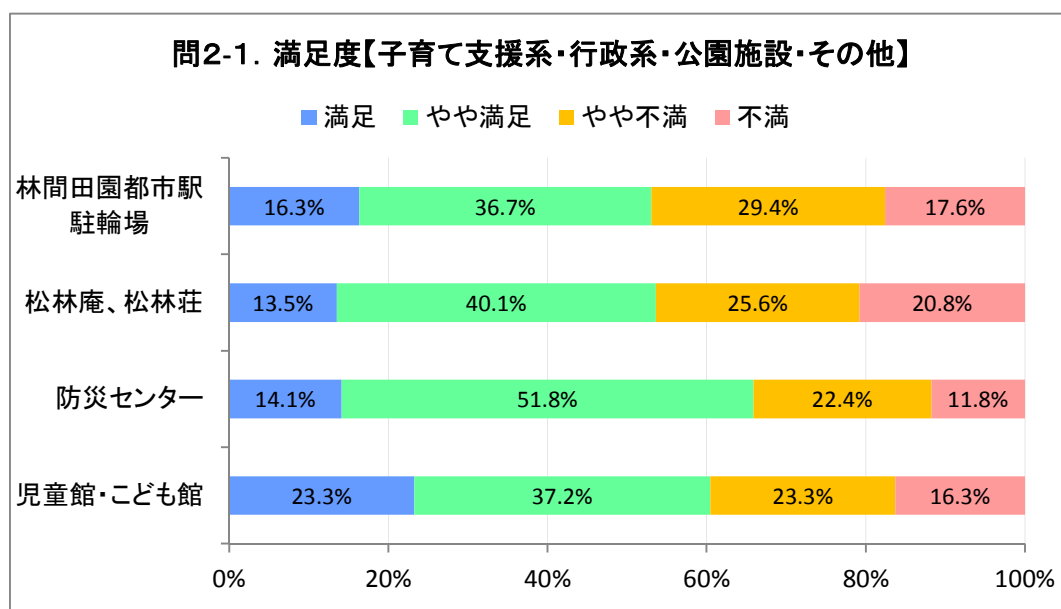
問2-1【子育て支援系・行政系・公園施設・その他】

◆満足度

- ・子育て支援系・行政系・公園施設・その他のうち、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が最も高いのは防災センターで 65.9%となっており、次いで児童館が 60.5%となっている。
- ・いずれの施設も満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合が 50%以上となっている。

（単位：人）

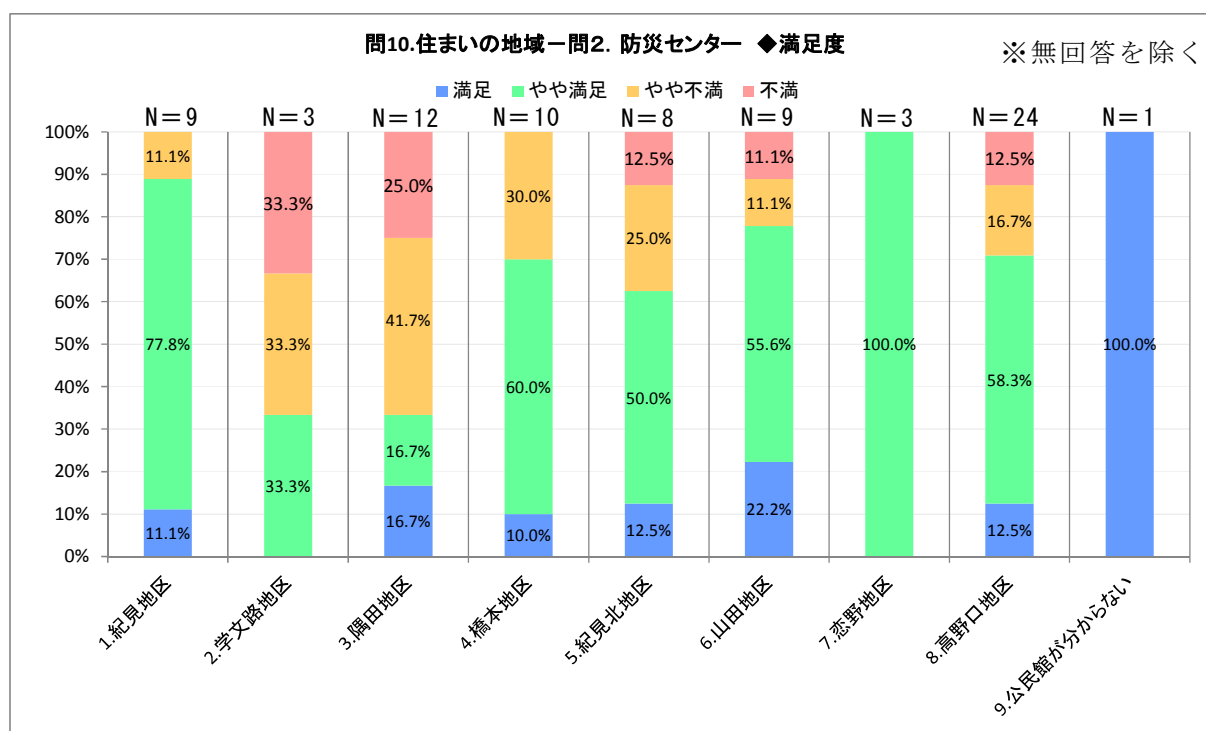
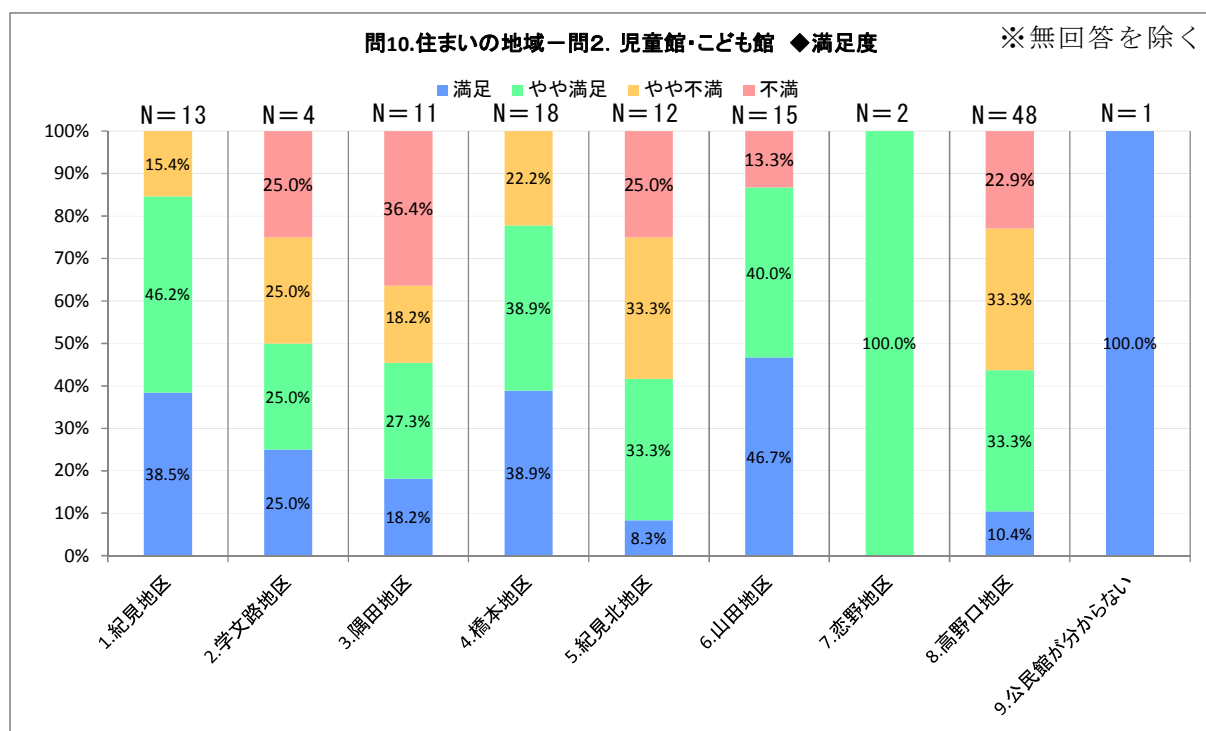
子育て支援系・行政系・公園施設・その他				
	児童館・こども館《お住まいの地区》	防災センター《お住まいの地区》	松林庵、松林荘	林間田園都市駅駐輪場
満足	30	12	28	40
やや満足	48	44	83	90
やや不満	30	19	53	72
不満	21	10	43	43
無回答	59	46	114	161
合計	188	131	321	406



※無回答を除

◇地区別の施設の満足度（児童館・こども館、防災センター）

- ・児童館・こども館について、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合はいずれの地区においても40%以上となっている。
- ・防災センターについて、満足している人（「満足」、「やや満足」）の割合は多くの地区で50%以上となっている。



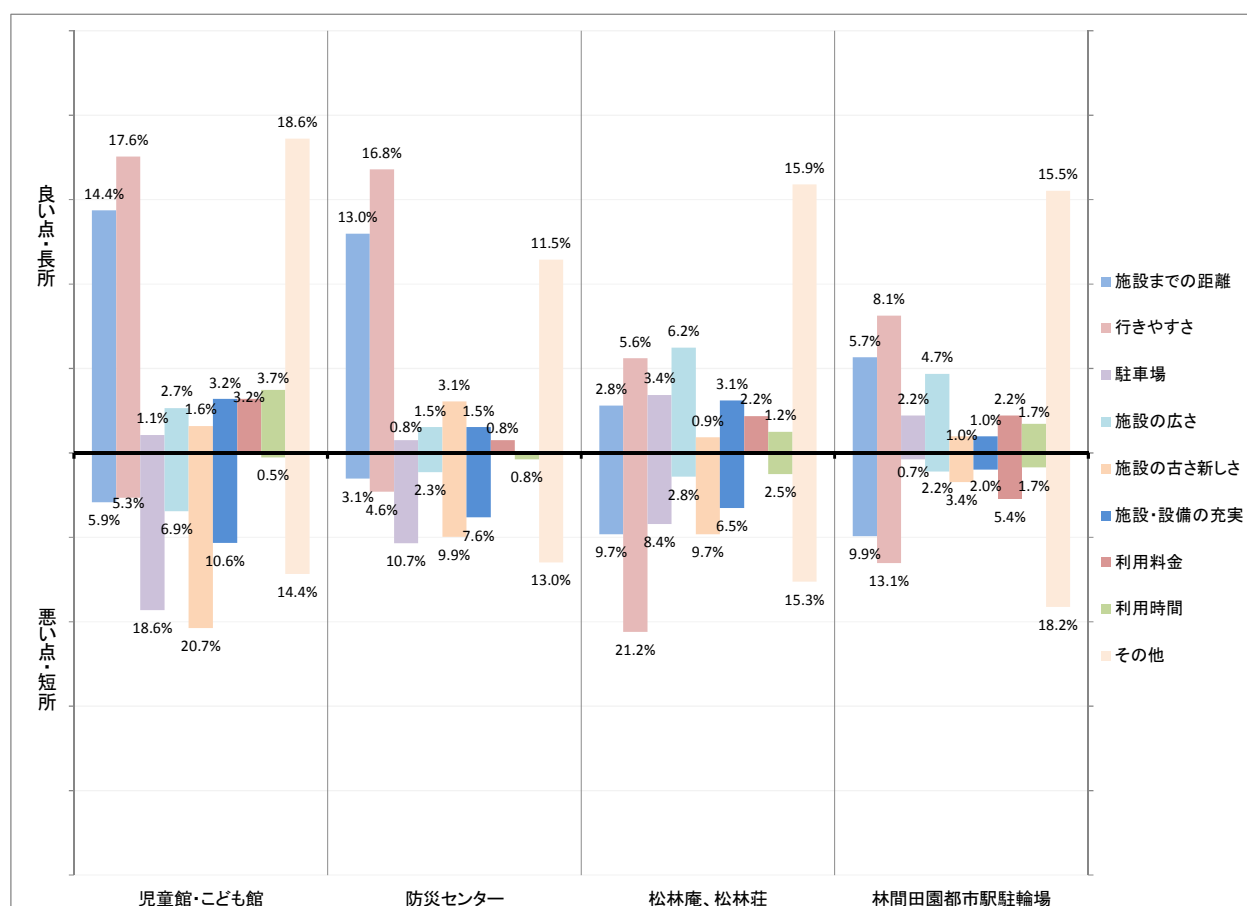
問2-2【子育て支援系・行政系・公園施設・その他】

◆良い点・長所、悪い点・短所

- ・良い点・長所として、「その他」を除くと、全ての施設において「施設までの距離」や「行きやすさ」などのアクセス性に関する項目が高く、児童館・子ども館、防災センターでは特に高い。
- ・悪い点・短所としては「その他」を除くと、児童館・こども館、防災センターでは「施設の古さ」「駐車場」が、松林庵、松林荘および林間田園都市駅駐輪場では「行きやすさ」「施設までの距離」が高くなっている。

(単位：人)

子育て支援系・行政系・公園施設・その他								
	児童館・こども館 《お住まいの地区》		防災センター 《お住まいの地区》		松林庵、 松林荘		林間田園都市 駅駐輪場	
	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点	良い点	悪い点
施設までの距離	27	11	17	4	9	31	23	40
行きやすさ	33	10	22	6	18	68	33	53
駐車場	2	35	1	14	11	27	9	3
施設の広さ	5	13	2	3	20	9	19	9
施設の古さ・新しさ	3	39	4	13	3	31	4	14
施設・設備の充実	6	20	2	10	10	21	4	8
利用料金	6	0	1	0	7	0	9	22
利用時間	7	1	0	1	4	8	7	7
その他	35	27	15	17	51	49	63	74
回答者数	188	188	131	131	321	321	406	406



問 3 . 橋本市の公共施設以外の施設

・橋本市の公共施設以外の施設利用状況としては、交通利便性の高さや駐車場の広さ、施設の広さや充実さを理由に、近隣市や大都市の図書館やプールなどが利用されている。

場所		主な施設名
橋本市内		・ 県立橋本体育館 ・ パルポート彩の台（民間施設） 等
市外	かつらぎ町	・ あじさいホール ・ 町立図書館 等
	九度山町	・ 町立町民プール ・ 道の駅「柿の郷くどやま」 等
	和歌山市	・ 県立文化会館 ・ 県立図書館 等
	五條市	・ 五條中央公園 ・ 市立図書館 等
	河内長野市	・ 市民交流センター「キックス」 ・ 子ども・子育て総合センター「あいっく」 ・ ラブリーホール 等
	堺市	・ 府立大型児童館「ビックバン」 等
	大阪市	・ 大阪市立図書館 等

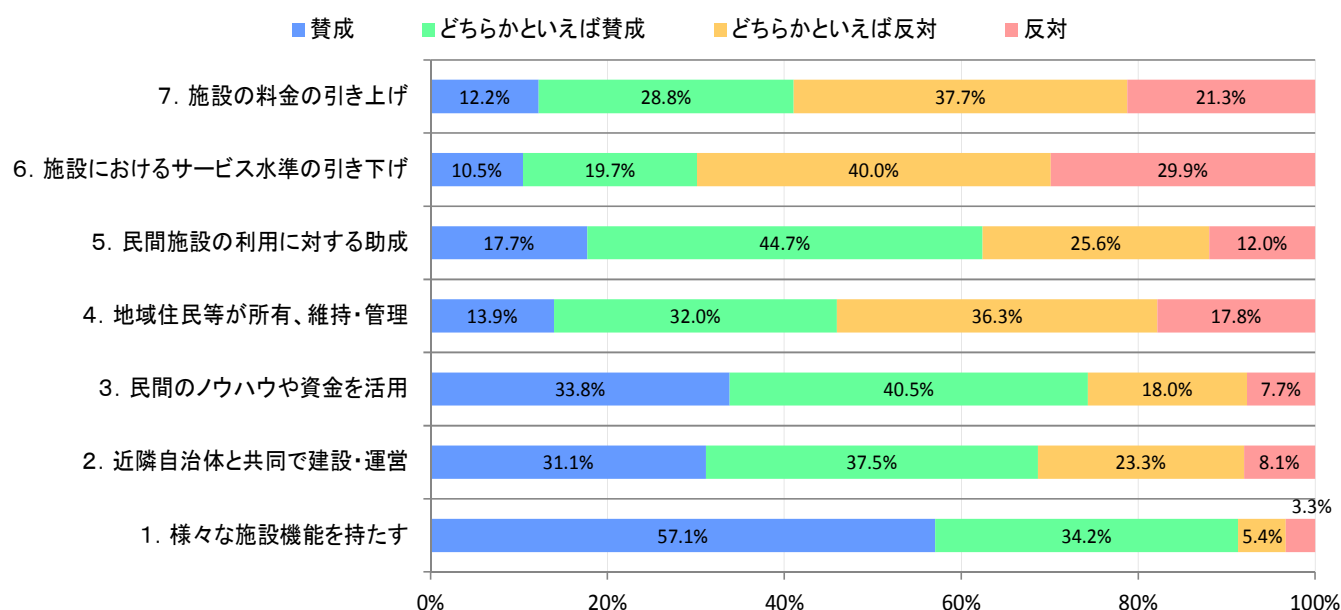
問4. 公共施設の維持や更新が困難となる場合の対応方法

- ・“様々な施設機能を持たす”や“民間ノウハウや資金を活用”、“近隣自治体と共同で建設・運営”などの施策については、賛成(「賛成」、「どちらかといえば賛成」)とする割合が高くなっている。
- ・“施設におけるサービス水準の引き下げ”や“施設の料金の引き上げ”、“地域住民等が所有、維持・管理”などの利用者に直接影響するような施策については、反対(「反対」、「どちらかといえば反対」)とする割合が高くなっている。

(単位：人)

	1. 様々な施設機能を持たす	2. 近隣自治体と共同で建設・運営	3. 民間のノウハウや資金を活用	4. 地域住民等が所有、維持・管理	5. 民間施設の利用に対する助成	6. 施設におけるサービス水準の引き下げ	7. 施設の料金の引き上げ
賛成	275	147	158	65	83	49	58
どちらかといえば賛成	165	177	189	149	209	92	137
どちらかといえば反対	26	110	84	169	120	187	179
反対	16	38	36	83	56	140	101
無回答	59	69	74	75	73	73	66
合計	541	541	541	541	541	541	541

問4. 公共施設の維持や更新が困難となる場合の対応方法

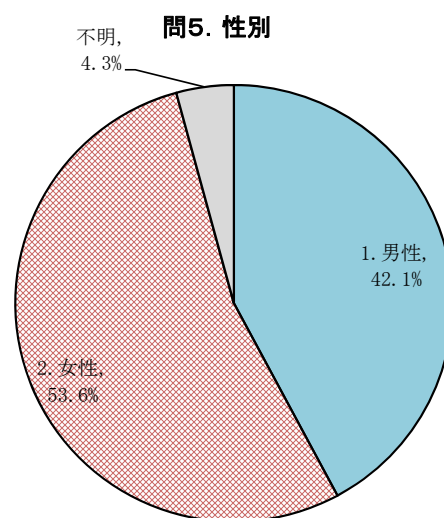


問 5 . 性別

・「男性」が 42.1%、「女性」が 53.6%になっている。

(単位：人)

	回答数
1.男性	228
2.女性	290
不明	23
合計	541

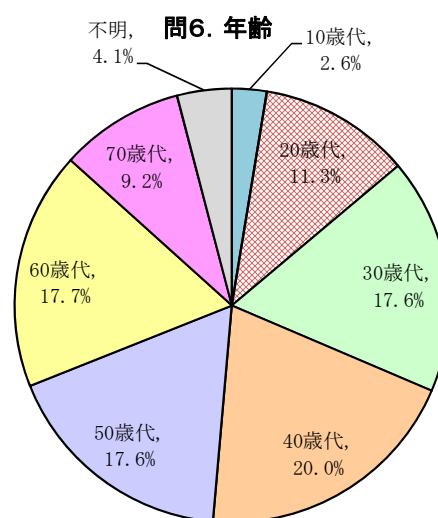


問 6 . 年齢

・「40 歳代」が 20.0%で最も高いが、30 歳代～60歳代まで、ほぼ等分になっている。

(単位：人)

	回答数
10 歳代	14
20 歳代	61
30 歳代	95
40 歳代	108
50 歳代	95
60 歳代	96
70 歳代	50
不明	22
合計	541

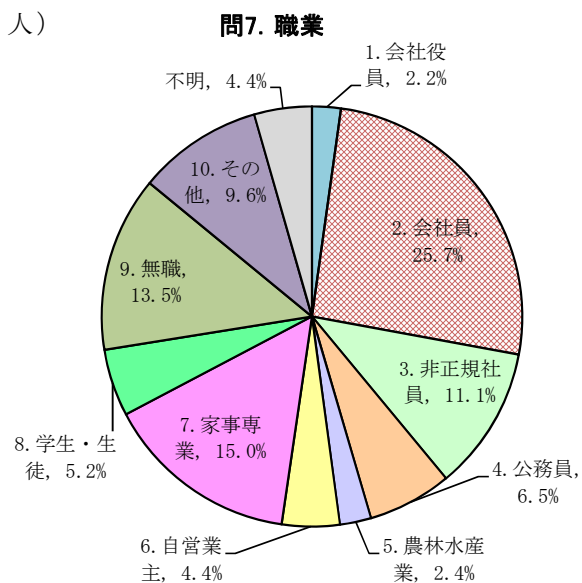


問 7 . 職 業

・「会社員」が 25.7%で最も高く、次いで「家事専業」が 15.0%となっている。

(単位：人)

	回答数
会社役員	12
会社員	139
非正規社員	60
公務員	35
農林水産業	13
自営業主	24
家事専業	81
学生・生徒	28
無職	73
その他	52
不明	24
合計	541

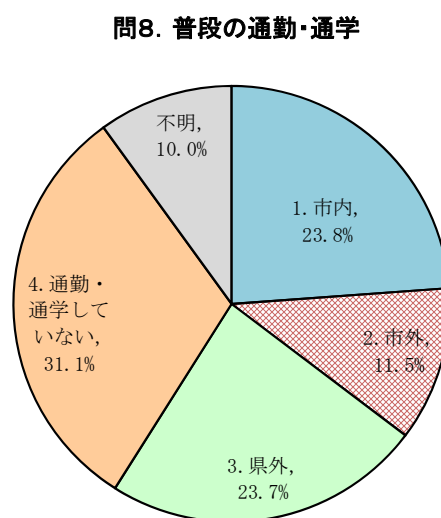


問 8 . 普段の通勤・通学

・通勤・通学しているとした人が約 60%を占めており、そのうち「市内」が 23.8%となっている。

(単位：人)

	回答数
1.市内	129
2.市外	62
3.県外	128
4.通勤・通学していない	168
不明	54
合計	541

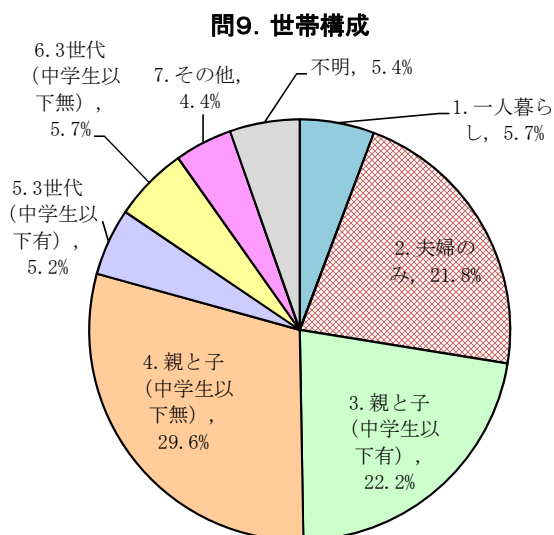


問9. 世帯構成

- ・子どものいる世帯が全体の60％程度を占めており、そのうち「親と子(中学生以下無)」が29.6％と最も高く、次いで「親と子(中学生以下有)」が22.2％となっている。

(単位：人)

	回答数
一人暮らし	31
夫婦のみ	118
親と子(中学生以下有)	120
親と子(中学生以下無)	160
3世代(中学生以下有)	28
3世代(中学生以下無)	31
その他	24
不明	29
合計	541

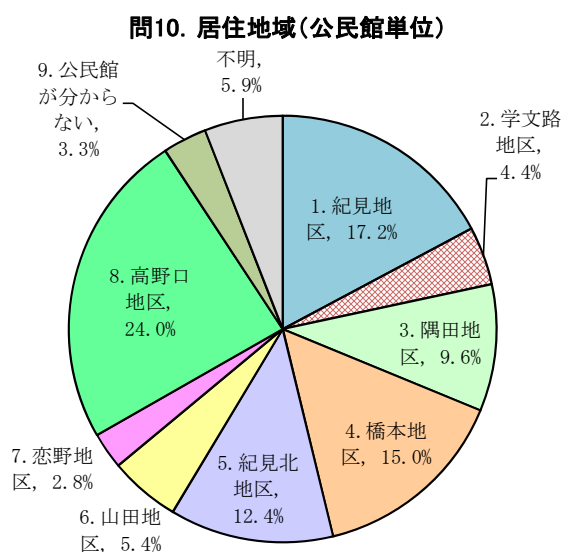


問10. 居住地域(公民館単位)

- ・「高野口地区」が24.0％と最も高く、次いで「紀見地区」が17.2％となっている。
- ・公民館単位別の人口割合からは、橋本地区、高野口地区が多く、学文路地区、山田地区が少ない。

(単位：人)

	回答数
紀見地区	93
学文路地区	24
隅田地区	52
橋本地区	81
紀見北地区	67
山田地区	29
恋野地区	15
高野口地区	130
公民館が分からない	18
不明	32
合計	541

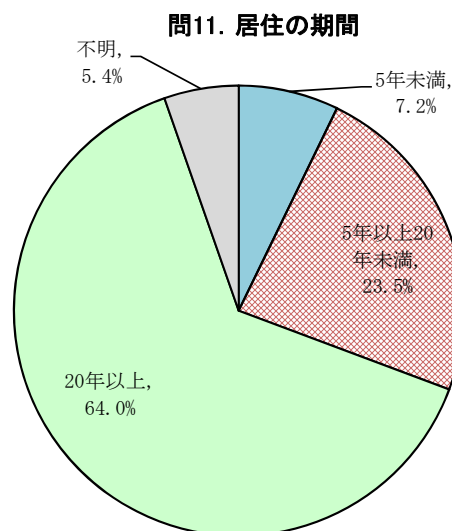


問 11. 居住の期間

・「20 年以上」が 64.0%と最も高く、次いで「5 年以上 20 年未満」が 23.5%となっている。

(単位：人)

	回答数
5 年未満	39
5 年以上 20 年未満	127
20 年以上	346
不明	29
合計	541



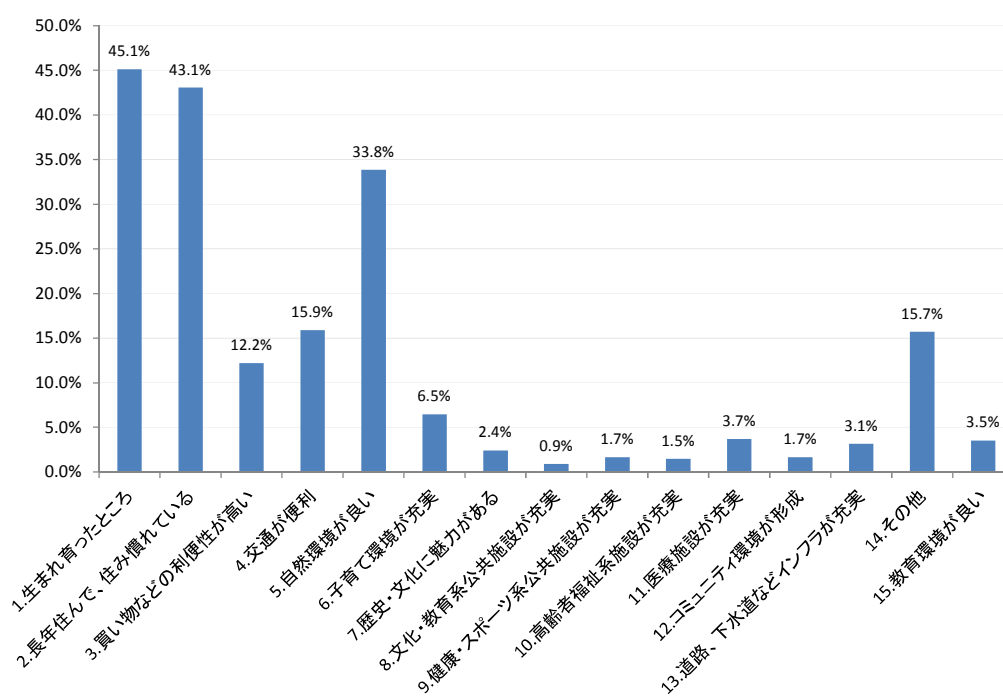
問 12. 居住の理由（複数回答可）

- ・橋本市に居住する理由としては、「生まれ育ったところ」が45.1%と最も高く、次いで「長年住んで、住み慣れている」が43.1%、「自然環境が良い」が33.8%となっている。
- ・公共施設等の充実などに関する項目は、全体的に低い。

（単位：人）

	回答数
1.生まれ育ったところ	244
2.長年住んで、住み慣れている	233
3.買い物などの利便性が高い	66
4.交通が便利	86
5.自然環境が良い	183
6.子育て環境が充実	35
7.歴史・文化に魅力がある	13
8.文化・教育系公共施設が充実	5
9.健康・スポーツ系公共施設が充実	9
10.高齢者福祉系施設が充実	8
11.医療施設が充実	20
12.コミュニティ環境が形成	9
13.道路、下水道などインフラが充実	17
14.その他	85
15.教育環境が良い	19
回答者数	541

問12.居住の理由(複数回答可)



問 13. 自由記述

- ・利用率の低い施設や老朽化が進んでいる施設の統廃合等の「施設量・施設機能の見直し」や現状の施設の充実に向けた「施設への不満・要望」などへの意見が多くなっている。
- ・施設自体を利用したことがない、このアンケートではじめて知った施設があったなどの意見も多く、施設情報のさらなる発信等も求められている。

(単位：人)

分類	意見数
施設量・施設機能の見直し	73
施設の情報発信	18
施設への不満・要望	131
施設への不満・要望（図書館）	14
施設への不満・要望（子育て・教育）	15
施設への不満・要望（施設内の駐車場スペース）	14
インフラへの不満・要望	8
交通利便性・コミュニティバス	18
地域活性化に向けた取組み（人材の活用、企業誘致等）	53
少子高齢化への対応	11
地震や災害への対応	3
市の議員や職員への要望等	21
アンケート実施について・施設を利用していない	29
その他	4
合計	412

第4章 施設の個別評価

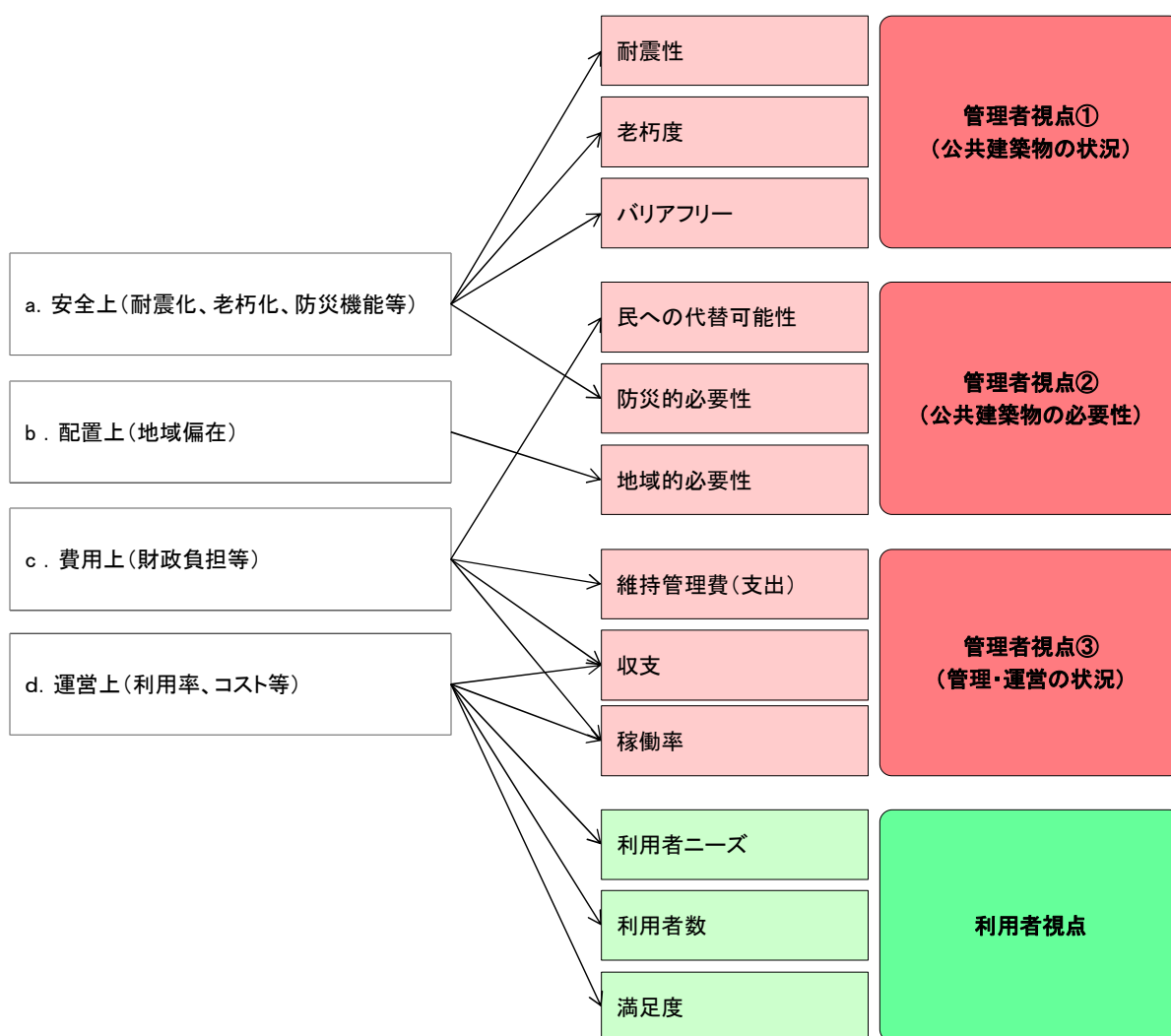
1. 単純評価

(1) 評価方法

① 評価指標の設定

本計画では、公共施設としての「施設本来の必要性」に加え、a.『安全上（耐震化、老朽化、防災機能等）』、b.『配置上（地域偏在）』、c.『費用上（財政負担等）』、d.『運営上（利用率、コスト等）』の4つの視点から評価を行うため、以下に示すように、管理者視点として「①公共建築物の状況」、「②公共建築物の必要性」、「③管理・運営の状況」に関する9種類の指標に加え、アンケートの対象である49施設については利用者視点の3種類の指標を設定した。

4つの視点と評価指標の関係性



②評価点の設定

設定した各指標は、下記に示す方法により 3 段階方式で評価を行った。

管理者視点①: 公共建築物の状況

評価	3	2	1	備 考
A. 耐震性	新耐震基準	—	未実施	
	不要			
	実施済			
B. 老朽度	耐用年数の 1/2 以下	耐用年数の 1/2 越え	耐用年数越え	
C. バリアフリー	対応 (5~4 項目実施)	一部対応 (1~3 項目実施)	未対応	①車いす用エレベーター、②身障者トイレ、③道路から入口までの車いす用スロープ、④手すり、⑤点字ブロックの 5 項目の実施状況。

管理者視点②: 公共建築物の必要性

評価	3	2	1	備 考
A. 民への代替可能性	可能性低・無	可能性中	可能性高	中分類ごとに設定※。
B. 防災的必要性	指定あり	—	指定なし	広域避難地、拠点避難所、防災活動拠点、行政系施設は“3”。
C. 地域的必要性	地区に同種施設の立地なし	地区に同種施設が 2 棟立地	地区に同種施設が 3 棟以上立地	中分類ごとに設定。 全て小学校区単位で評価。 行政系施設は“—”。

管理者視点③: 管理・運営の状況

評価	3	2	1	備 考
A. 維持管理費(支出)	低い	普通	高い	中分類ごとの平均値の 1.1 倍以上で高い、0.9 倍以下で低い延床面積あたりの値で検討。 支出が 0 円の場合は“—”。
B. 収支	黒字	赤字 15%未満	赤字 15%以上	収入がない場合は“1”。 指定管理者制度を活用している施設は“3”。 収入も支出も 0 円の場合は“—”。
	指定管理者制度を使用	収入なし		
C. 稼働率	50%以上	30%以上 50%未満	30%未満	稼働率の考え方が当てはまらない施設(市庁舎等)は“2”。 評価できる施設は 21 施設のみ。

利用者視点(アンケート対象 49 施設のみ)

評価	3	2	1	備 考
A. 利用者ニーズ	0.92 点以上	0.24 点以上 0.92 点以下	0 点以上 0.24 点以下	アンケート問1の結果より点数化。 平均点(0.58)・標準偏差(0.34)より振分け。
B. 利用者数	平均の 120%以上	平均の 80%以上 120%未満	平均の 80%未満	延床面積あたりの値で検討。平均は中分類ごとに算出。 49 施設中 17 施設がデータなし。
C. 満足度	1.89 点以上	1.29 点以上 1.89 点以下	0 点以上 1.29 点以下	アンケート問2の結果より点数化。 平均点(1.59)・標準偏差(0.30)より振分け。

※「民への代替性」の評価点設定一覧

中分類	評価点	中分類	評価点	中分類	評価点
集会施設	1	幼児・児童施設	2	消防施設	3
文化施設	3	幼稚園・保育園・こども園	1	公営住宅	2
図書館	3	高齢福祉施設	1	公園	3
博物館等	3	児童福祉センター	3	上水道施設	3
スポーツ施設	2	保健施設	3	下水道施設	3
産業系施設	1	その他社会福祉施設	1	供給処理施設	3
学校	3	医療施設	1	その他	個別に設定
その他教育施設	1	庁舎等	3		

(2) 単純評価結果

以下に示すとおり、設定した各指標について施設毎に評価を行った。

例. 原田集会所の個別評価結果

《管理者視点》 ①公共建築物の状況		
項目	評価点	
A 耐震性	1	
B 老朽度	1	
C バリアフリー	2	
		1.33
《管理者視点》 ②公共建築物の必要性		
項目	評価点	
A 民への代替可能性	1	
B 防災的必要性	1	
C 地域的必要性	3	
		1.67
《管理者視点》 ③管理・運営の状況		
項目	評価点	
A 維持管理費(支出)	3	
B 収支	1	
C 稼働率	—	
		2.00
《利用者視点》 ※アンケート対象49施設のみ		
項目	評価点	
A 利用者ニーズ	—	
B 利用者数	—	
C 満足度	—	
		対象外

例. 橋本地区公民館（アンケート対象）の個別評価結果

《管理者視点》 ①公共建築物の状況		
項目	評価点	
A 耐震性	3	
B 老朽度	2	
C バリアフリー	2	
		2.33
《管理者視点》 ②公共建築物の必要性		
項目	評価点	
A 民への代替可能性	3	
B 防災的必要性	3	
C 地域的必要性	1	
		2.33
《管理者視点》 ③管理・運営の状況		
項目	評価点	
A 維持管理費(支出)	1	
B 収支	1	
C 稼働率	2	
		1.33
《利用者視点》 ※アンケート対象49施設のみ		
項目	評価点	
A 利用者ニーズ	3	
B 利用者数	2	
C 満足度	2	
		2.33

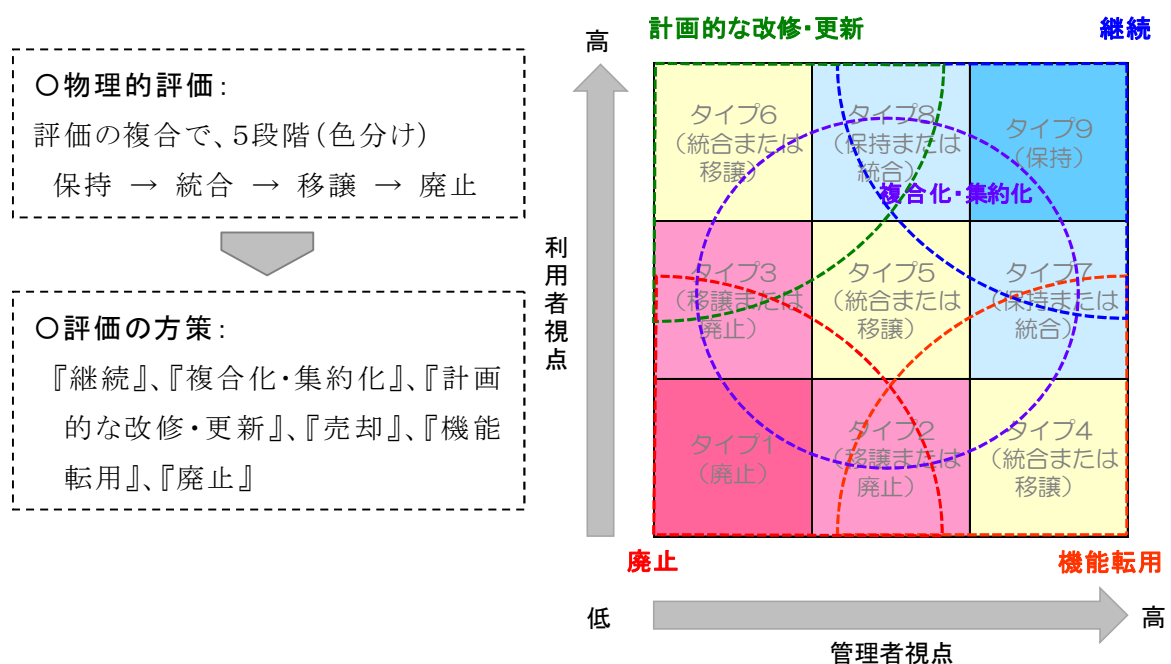
2. クロス評価

各施設の単純評価結果を基に総合評価を行い、施設の管理特性の整理を行った。利用者視点の3種類の指標についても評価を行ったアンケート対象の49施設と、その他の施設それぞれの評価方法は以下に示すとおりである。

(1) 利用者視点の評価評価がある施設（※アンケートの対象施設）

① 評価方法

- ・「管理者視点」「利用者視点」での単純評価をポートフォリオにてクロス評価
- ・各施設の評価結果をマトリックス上にプロットし、施設毎の管理特性を判断



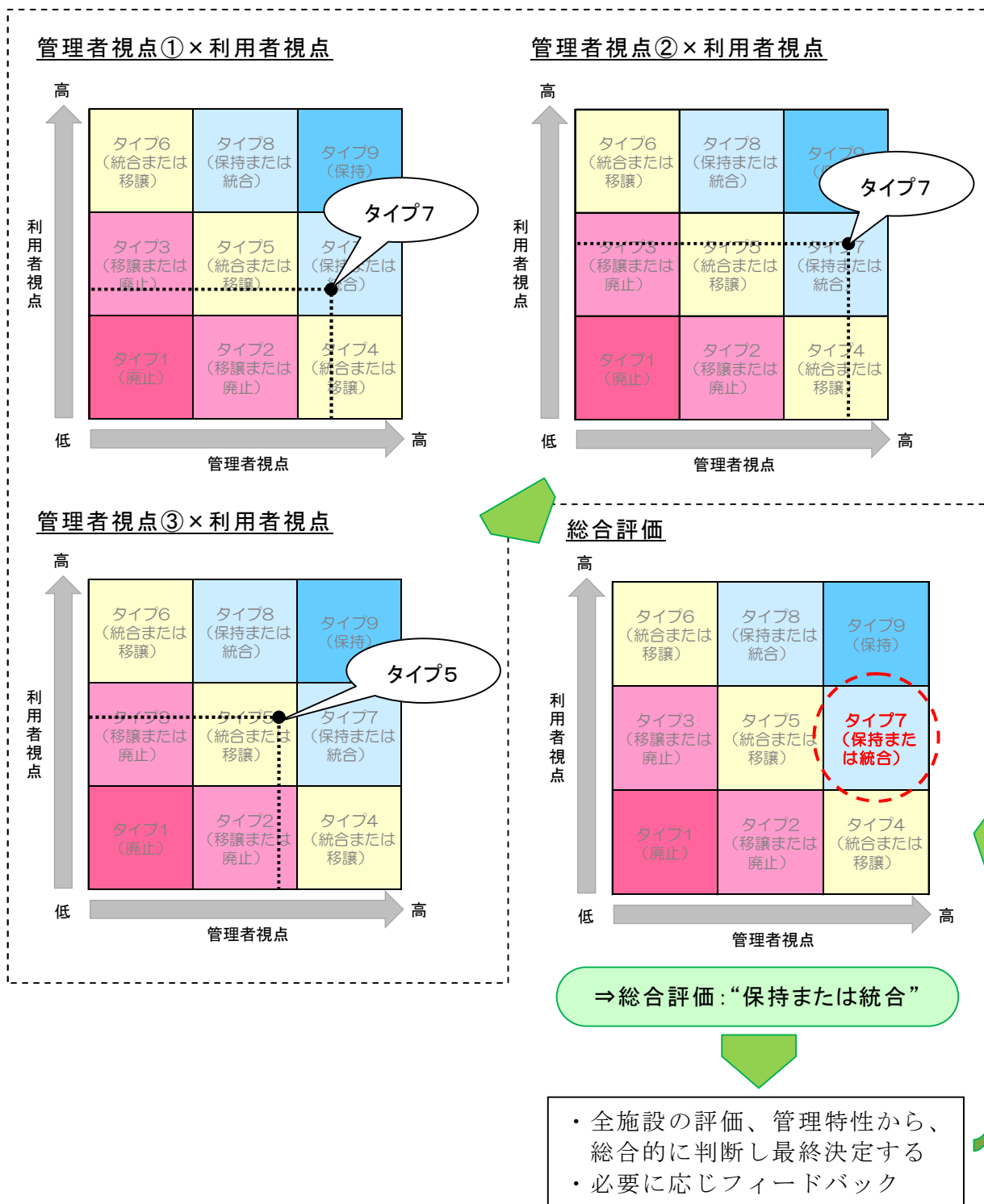
※保持…当該施設を公共施設として保有し続ける

※移譲…当該施設を地元へ譲渡する

※統合…用途が異なる複数施設を1つにまとめる『複合化』や、同種・類似の複数施設を1つにまとめる『集約化』を行う

※廃止…当該施設での行政サービスの提供を廃止し、除却等を行う

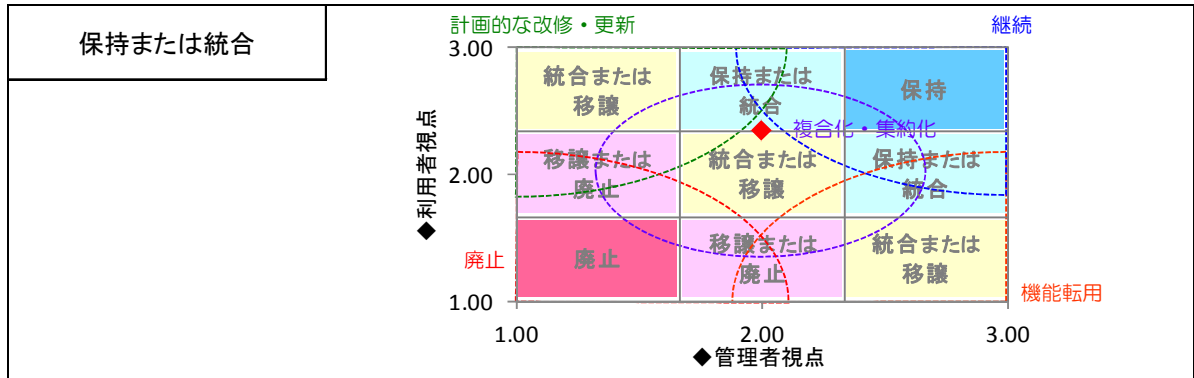
◆評価の流れ



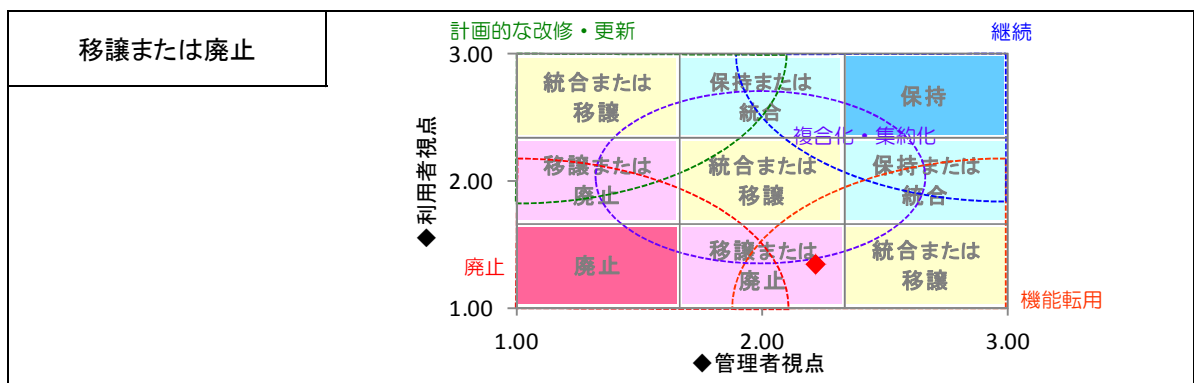
②評価結果

アンケート対象の49施設に対するクロス評価結果の例を以下に示す。

例．橋本地区公民館の個別評価結果



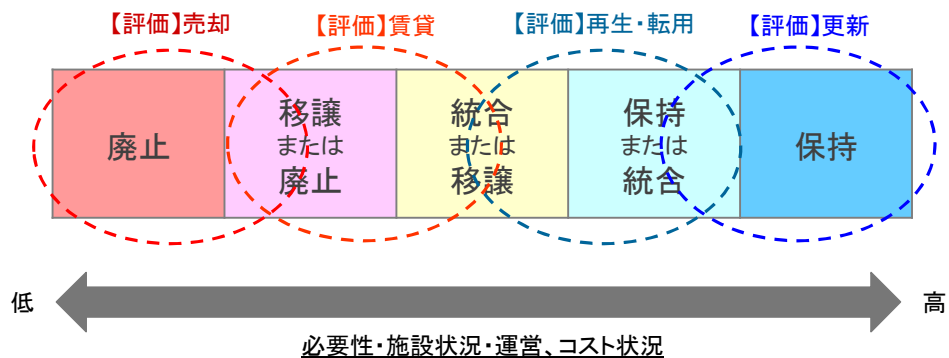
例．橋本市学文路スポーツセンター（体育館）の個別評価結果



（２）利用者視点の単純評価がない施設（※アンケートの対象外施設）

①評価方法

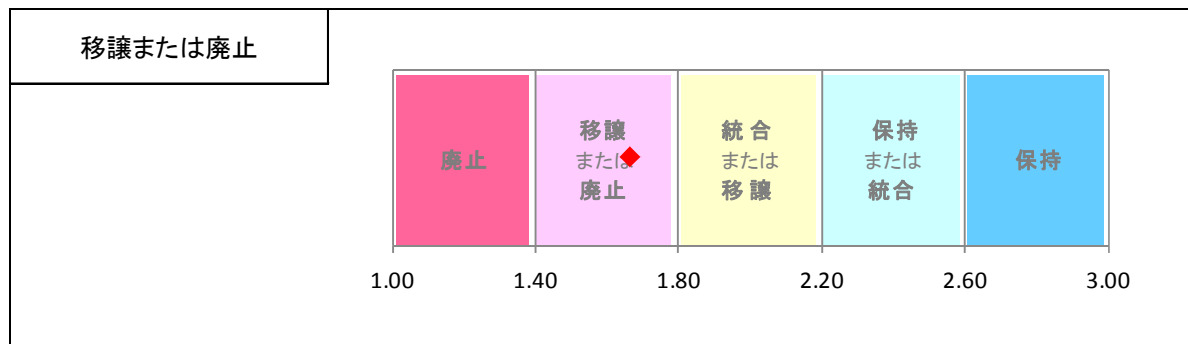
- ・「管理者視点」での3つの単純評価から総合評価
- ・各施設の評価結果の平均から、施設毎の管理特性を判断



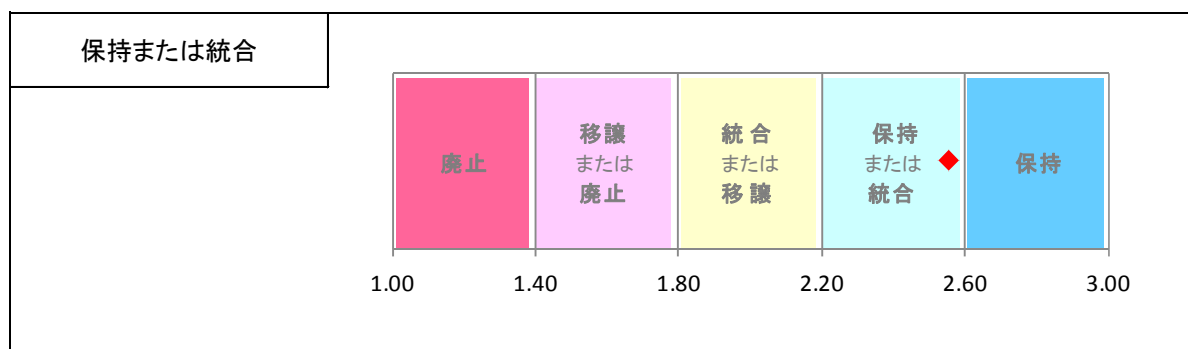
②評価結果

利用者視点の単純評価がない施設に対する評価結果の例を以下に示す。

例．原田集会所の個別評価結果



例．運動公園（多目的グラウンド・テニスコート・プール）



第 5 章 施設の管理方針の決定

1. 施設の管理方針リスト

個別評価の結果に加え、所管課意向等より、類型別、施設別に、廃止、集約化、複合化等の今後 10 年間（平成 27 年～平成 36 年）の施設の管理方針を決定した。

各施設の管理方針等を総括したリストを次頁以降に示す。

施設の管理方針リスト(H27～H36)

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
1	市民文化系施設	集会施設	原田集会所	廃止	
2	市民文化系施設	集会施設	野集会所	移譲	
3	市民文化系施設	集会施設	野区民会館	移譲	
4	市民文化系施設	集会施設	真土地域交流センター	移譲	
5	市民文化系施設	集会施設	中島地域交流センター	移譲	
6	市民文化系施設	集会施設	尾崎集会所	保持	
7	市民文化系施設	集会施設	下中集会所	移譲	
8	市民文化系施設	集会施設	大野20区集会所	移譲	
9	市民文化系施設	集会施設	向島あい会館	移譲	
10	市民文化系施設	集会施設	伏原自治会館	移譲	
11	市民文化系施設	集会施設	高尾城集会所	移譲	
12	市民文化系施設	集会施設	竹尾集会所	移譲	
13	市民文化系施設	集会施設	大野集会所	移譲	
14	市民文化系施設	集会施設	住吉集会所	移譲	
15	市民文化系施設	集会施設	板橋集会所	移譲	
16	市民文化系施設	集会施設	田原集会所	移譲	
17	市民文化系施設	集会施設	16区B集会所	移譲	
18	市民文化系施設	集会施設	応其集会所(新)	移譲	
19	市民文化系施設	集会施設	応其集会所(旧)	移譲	
20	市民文化系施設	集会施設	向島集会所	移譲	
21	市民文化系施設	集会施設	西川集会所	移譲	
22	市民文化系施設	集会施設	西大木の芝集会所	移譲	
23	市民文化系施設	集会施設	市場南脇集会所	移譲	
24	市民文化系施設	集会施設	東名古屋集会所	移譲	
25	市民文化系施設	集会施設	桜ヶ丘集会所	移譲	
26	市民文化系施設	集会施設	名古屋教育集会所	移譲	
27	市民文化系施設	集会施設	垣花集会所	移譲	
28	市民文化系施設	文化施設	橋本地区公民館	保持	
29	市民文化系施設	文化施設	市民会館	保持	
30	市民文化系施設	文化施設	市民会館(倉庫)	保持	
31	市民文化系施設	文化施設	教育文化会館(中央公民館)	保持	
32	市民文化系施設	文化施設	原田文化センター	保持	
33	市民文化系施設	文化施設	西部地区公民館(山田地区公民館)	保持	
34	市民文化系施設	文化施設	西部地区公民館分館	保持	
35	市民文化系施設	文化施設	岸上文化センター	保持	
36	市民文化系施設	文化施設	紀見北地区公民館	保持	
37	市民文化系施設	文化施設	紀見地区公民館	保持	
38	市民文化系施設	文化施設	東部コミュニティセンター	保持	
39	市民文化系施設	文化施設	隅田地区公民館	保持	
40	市民文化系施設	文化施設	恋野地区公民館	保持	
41	市民文化系施設	文化施設	学文路地区公民館	保持	
42	市民文化系施設	文化施設	高野口地区公民館	保持	
43	市民文化系施設	文化施設	名古屋文化センター	保持	
44	市民文化系施設	文化施設	伏原文化センター	保持	
45	市民文化系施設	文化施設	伏原文化センター(ふれあい館)	保持	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
46	社会教育系施設	図書館	図書館	保持	
47	社会教育系施設	博物館等	あさもよし歴史館	統合	杉村公園(郷土資料館)と統合
48	社会教育系施設	博物館等	杉村公園(郷土資料館)	統合	あさもよし歴史館と統合
49	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	東家体育館(旧橋本小学校屋内運動場)	保持	
50	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	運動公園(多目的グラウンド・テニスコート・プール)	保持	
51	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	橋本市学文路スポーツセンター(体育館)	保持	
52	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	橋本市勤労者体育センター	保持	
53	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	橋本市伏原体育館	保持	
54	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	産業文化会館(屋内プール)	保持	
55	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	住吉運動公園	保持	
56	産業系施設	産業系施設	橋本市原田農機具格納庫	移譲	
57	産業系施設	産業系施設	橋本市原田共同育苗施設	廃止	
58	産業系施設	産業系施設	橋本市市脇農村女性の家	保持	
59	産業系施設	産業系施設	大型共同作業場	保持	
60	産業系施設	産業系施設	橋本市出塔農事集会所	移譲	
61	産業系施設	産業系施設	橋本市岸上農機具格納庫	移譲	
62	産業系施設	産業系施設	橋本市岸上農機具庫	移譲	
63	産業系施設	産業系施設	橋本市神野々育苗施設	移譲	
64	産業系施設	産業系施設	橋本市神野々共同作業所	移譲	
65	産業系施設	産業系施設	橋本市岸上育苗施設	移譲	
66	産業系施設	産業系施設	橋本市民俗資料等展示室	保持	
67	産業系施設	産業系施設	山田吉原林業センター	移譲	
68	産業系施設	産業系施設	公衆便所(本田池)	保持	
69	産業系施設	産業系施設	中將倉便所	保持	
70	産業系施設	産業系施設	やどり温泉いやしの湯	保持	
71	産業系施設	産業系施設	特用林産物集出荷販売施設	移譲	
72	産業系施設	産業系施設	橋本市南馬場集落センター	移譲	
73	産業系施設	産業系施設	向島備蓄倉庫	保持	
74	産業系施設	産業系施設	地場産業振興センター	保持	
75	産業系施設	産業系施設	高野口農業構造改善センター	保持	
76	産業系施設	産業系施設	高野口山村体験交流促進センター	保持	
77	産業系施設	産業系施設	高野口町共同利用農機具保管庫	移譲	
78	産業系施設	産業系施設	竹尾集出荷場	移譲	
79	産業系施設	産業系施設	嵯峨谷林業センター	移譲	
80	産業系施設	産業系施設	ひとと紀館	保持	
81	産業系施設	産業系施設	橋本市嵯峨谷農村公園便所	保持	
82	産業系施設	産業系施設	九重林業センター	移譲	
83	産業系施設	産業系施設	産業文化会館(大ホール)	保持	
84	学校教育系施設	学校	橋本小学校	保持	
85	学校教育系施設	学校	西部小学校	保持	
86	学校教育系施設	学校	柱本小学校	保持	
87	学校教育系施設	学校	三石小学校	保持	
88	学校教育系施設	学校	紀見小学校	保持	
89	学校教育系施設	学校	境原小学校	保持	
90	学校教育系施設	学校	城山小学校	保持	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
91	学校教育系施設	学校	あやの台小学校	保持	
92	学校教育系施設	学校	隅田小学校	保持	
93	学校教育系施設	学校	恋野小学校	保持	
94	学校教育系施設	学校	学文路小学校	保持	
95	学校教育系施設	学校	清水小学校	保持	
96	学校教育系施設	学校	応其小学校	保持	
97	学校教育系施設	学校	高野口小学校	保持	
98	学校教育系施設	学校	信太小学校	保持	
99	学校教育系施設	学校	橋本中学校	統合	西部中学校、学文路中学校と統合(橋本中央中学校)
100	学校教育系施設	学校	西部中学校	統合	橋本中央中学校へ
101	学校教育系施設	学校	紀見北中学校	保持	
102	学校教育系施設	学校	紀見東中学校	保持	
103	学校教育系施設	学校	隅田中学校	保持	
104	学校教育系施設	学校	学文路中学校	統合	橋本中央中学校へ
105	学校教育系施設	学校	高野口中学校	保持	
106	学校教育系施設	その他教育施設	橋本学校給食センター	統合	高野口学校給食センターと統合
107	学校教育系施設	その他教育施設	橋本市教育相談センター	保持	
108	学校教育系施設	その他教育施設	高野口学校給食センター	統合	橋本学校給食センターと統合
109	子育て支援系施設	幼児・児童施設	はらだ子ども館	保持	
110	子育て支援系施設	幼児・児童施設	岸上子ども館	保持	
111	子育て支援系施設	幼児・児童施設	名古屋児童館	保持	
112	子育て支援系施設	幼児・児童施設	大野児童館	保持	
113	子育て支援系施設	幼児・児童施設	小田児童館	移譲	
114	子育て支援系施設	幼児・児童施設	伏原児童館	廃止	
115	子育て支援系施設	幼児・児童施設	平山城児童館	移譲	
116	子育て支援系施設	幼児・児童施設	青空児童館	移譲	
117	子育て支援系施設	幼児・児童施設	友愛児童館	保持	
118	子育て支援系施設	幼児・児童施設	浦之段児童館	移譲	
119	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	清水幼稚園	移譲	幼稚園が廃止の場合
120	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	橋本東保育園	廃止	
121	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	橋本保育園	廃止	
122	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	橋本市立すみだこども園	保持	
123	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	橋本地区学童保育所	保持	
124	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	岸上保育園	統合	橋本市子ども子育て支援事業計画に基づく
125	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	柏原保育園	統合	橋本市子ども子育て支援事業計画に基づく
126	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	山田保育園	統合	橋本市子ども子育て支援事業計画に基づく
127	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	西部地区学童保育所	保持	
128	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	三石保育園	保持	
129	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	三石地区学童保育所	保持	
130	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	紀見幼稚園	統合	拠点避難所
131	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	境原幼稚園	統合	
132	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	柱本幼稚園	統合	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
133	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	紀見保育園	保持	
134	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	紀見地区学童保育所	保持	
135	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	柱本地区学童保育所	保持	
136	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	第2隅田地区学童保育所	保持	
137	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	隅田地区学童保育所	保持	
138	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	あやの台地区学童保育所	保持	
139	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	名古屋保育園	廃止	
140	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	伏原保育園及び伏原屋内遊技場	廃止	
141	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	高野口こども園	保持	
142	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	応其地区学童保育所	保持	
143	子育て支援系施設	幼稚園・保育園・こども園	しみず保育園	統合	橋本市子ども子育て支援事業計画に基づく
144	保健・福祉系施設	高齢福祉施設	シルバーワークプラザ	保持	
145	保健・福祉系施設	児童福祉センター	たんぽぽ園	保持	
146	保健・福祉系施設	保健施設	橋本市保健福祉センター	保持	
147	保健・福祉系施設	その他社会福祉施設	高野ロデイサービスセンター	保持	
148	保健・福祉系施設	その他社会福祉施設	きらく荘健康センター	保持	
149	医療施設	医療施設	市民病院	保持	
150	行政系施設	庁舎等	市役所河南別館	保持	
151	行政系施設	庁舎等	橋本市役所	保持	
152	行政系施設	庁舎等	北別館	保持	
153	行政系施設	庁舎等	市役所立体駐車場	保持	
154	行政系施設	庁舎等	上下水道庁舎	廃止	旧:上下水道庁舎
155	行政系施設	庁舎等	橋本市保健福祉センター(市庁舎)	保持	
156	行政系施設	消防施設	第1分団第2部第1班(東家)消防団納庫	保持	
157	行政系施設	消防施設	第1分団第1部第1班(古佐田)消防団納庫	保持	
158	行政系施設	消防施設	橋本市小原田防災センター	移譲	
159	行政系施設	消防施設	橋本市消防庁舎	保持	
160	行政系施設	消防施設	第1分団第1部第2班(原田)消防団納庫	保持	
161	行政系施設	消防施設	第1分団第2部第2班(菖蒲谷)消防団納庫	保持	
162	行政系施設	消防施設	橋本北消防署	保持	
163	行政系施設	消防施設	第2分団第1部第1班(岸上)消防団納庫	保持	
164	行政系施設	消防施設	第2分団第1部第2班(岸上)消防団納庫	廃止	
165	行政系施設	消防施設	第3分団第1部第1班(山田)消防団納庫	保持	
166	行政系施設	消防施設	第3分団第2部第1班(柏原)消防団納庫	保持	
167	行政系施設	消防施設	橋本市吉原防災センター	移譲	
168	行政系施設	消防施設	第3分団第2部第2班(神野々)消防団納庫	保持	
169	行政系施設	消防施設	第3分団第1部第2班(吉原)消防団納庫	保持	
170	行政系施設	消防施設	第4分団第1部第2班(慶賀野)消防団納庫	保持	
171	行政系施設	消防施設	第4分団第1部第3班(柱本)消防団納庫	保持	
172	行政系施設	消防施設	第4分団第2部第3班(境原)消防団納庫	保持	
173	行政系施設	消防施設	第4分団第2部第1班(胡麻生)消防団納庫	保持	
174	行政系施設	消防施設	第4分団第2部第2班(紀見)消防団納庫	保持	
175	行政系施設	消防施設	第4分団第1部第1班(御幸辻)消防団納庫	保持	
176	行政系施設	消防施設	橋本市山内防災センター	保持	拠点避難所
177	行政系施設	消防施設	第5分団第1部第1班(下兵庫)消防団納庫	保持	
178	行政系施設	消防施設	第5分団第1部第2班(中島)消防団納庫	保持	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
179	行政系施設	消防施設	第5分団第2部第3班(平野)消防団納庫	保持	
180	行政系施設	消防施設	第5分団第2部第1班(霜草)消防団納庫	保持	
181	行政系施設	消防施設	第5分団第1部第3班(真土)消防団納庫	保持	
182	行政系施設	消防施設	橋本市赤塚防災センター	移譲	
183	行政系施設	消防施設	第6分団第2部第1班(赤塚)消防団納庫	保持	
184	行政系施設	消防施設	第6分団第1部第1班(恋野)消防団納庫	保持	
185	行政系施設	消防施設	第6分団第2部第2班(須河)消防団納庫	保持	
186	行政系施設	消防施設	第6分団第1部第2班(谷奥深)消防団納庫	保持	
187	行政系施設	消防施設	第6分団第2部第3班(彦谷)消防団納庫	保持	
188	行政系施設	消防施設	第7分団第1部第3班(西畑)消防団納庫	保持	
189	行政系施設	消防施設	橋本市学文路防災センター	移譲	
190	行政系施設	消防施設	第7分団第2部第1班(清水)消防団納庫	保持	
191	行政系施設	消防施設	第7分団第2部第2班(賢堂)消防団納庫	保持	
192	行政系施設	消防施設	第7分団第1部第2班(南馬場)消防団納庫	保持	
193	行政系施設	消防施設	第7分団第1部第3班(西畑)消防団納庫(消防詰所)	保持	
194	行政系施設	消防施設	第7分団第1部第1班(学文路)消防団納庫	保持	
195	行政系施設	消防施設	伏原水防倉庫	保持	
196	行政系施設	消防施設	高野口第2分団第5部(名古曾)消防団器具庫	保持	
197	行政系施設	消防施設	高野口第2分団第4部(伏原)消防団器具庫	保持	
198	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第1部(上中)消防団器具庫	保持	
199	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第3部(九重)消防団器具庫	保持	
200	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第7部(竹尾)消防団器具庫	保持	
201	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第4部(田原)消防団器具庫	保持	
202	行政系施設	消防施設	高野口第2分団第3部(小田向島)消防団器具庫	保持	
203	行政系施設	消防施設	高野口第2分団第1部(小田)消防団器具庫	保持	
204	行政系施設	消防施設	高野口第2分団第6部(応其)消防団器具庫	保持	
205	行政系施設	消防施設	大野水防倉庫	保持	
206	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第5部(嵯峨谷)消防団器具庫	保持	
207	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第2部(下中)消防団器具庫	保持	
208	行政系施設	消防施設	橋本市浦之段防災センター	保持	消防団器具庫と併設
209	行政系施設	消防施設	橋本市向島防災センター	保持	消防団器具庫と併設
210	行政系施設	消防施設	高野口方面隊車庫兼水防倉庫	保持	
211	行政系施設	消防施設	高野口第1分団第2部(大野)消防団器具庫	保持	
212	行政系施設	消防施設	橋本市高野口防災センター	保持	消防団器具庫と併設
213	行政系施設	消防施設	高野口第3分団第6部(西川)消防団器具庫	保持	
214	行政系施設	消防施設	嵯峨谷消防器具庫(3-5)旧	保持	
215	公営住宅	公営住宅	あけぼの	保持	橋本市公営住宅ストック総合活用計画及び橋本市営住宅長寿命化計画に基づく
216	公営住宅	公営住宅	井手の下	廃止	
217	公営住宅	公営住宅	東家(愛宕)	廃止	
218	公営住宅	公営住宅	原田(A)	保持	
219	公営住宅	公営住宅	原田(B)	保持	
220	公営住宅	公営住宅	原田(C)	保持	
221	公営住宅	公営住宅	原田(D)	保持	
222	公営住宅	公営住宅	東家	保持	
223	公営住宅	公営住宅	原田改良住宅	保持	
224	公営住宅	公営住宅	橋本市再開発住宅	保持	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
225	公営住宅	公営住宅	岸上	保持	橋本市公営住宅ストック総合活用計画及び橋本市営住宅長寿命化計画に基づく
226	公営住宅	公営住宅	神野々	保持	
227	公営住宅	公営住宅	野(城之内)	廃止	
228	公営住宅	公営住宅	野	保持	
229	公営住宅	公営住宅	待乳山(真土)	統合	
230	公営住宅	公営住宅	兵庫	統合	
231	公営住宅	公営住宅	胡麻生(神子峠)	廃止	
232	公営住宅	公営住宅	細川	廃止	
233	公営住宅	公営住宅	脇之田第2団地	保持	
234	公営住宅	公営住宅	名古屋改良住宅	保持	
235	公営住宅	公営住宅	応其団地	統合	
236	公営住宅	公営住宅	西之島団地	統合	
237	公営住宅	公営住宅	名古屋団地	廃止	
238	公営住宅	公営住宅	名古屋第3団地	保持	
239	公営住宅	公営住宅	東明団地	統合	
240	公営住宅	公営住宅	伏原団地4階	保持	
241	公営住宅	公営住宅	伏原第2団地	保持	
242	公営住宅	公営住宅	伏原第3団地	保持	
243	公営住宅	公営住宅	伏原第4団地	保持	
244	公営住宅	公営住宅	伏原第5団地	保持	
245	公営住宅	公営住宅	東名古屋災害住宅	廃止	
246	公営住宅	公営住宅	小田災害住宅	廃止	
247	公営住宅	公営住宅	北山災害住宅	廃止	
248	公営住宅	公営住宅	向島災害住宅(市単)	廃止	
249	公営住宅	公営住宅	向島災害住宅	廃止	
250	公園	公園	杉村公園(松林荘、茶室)	統合	
251	公園	公園	南馬場緑地広場(桜つつみ)(便所棟)	保持	
252	公園	公園	せせらぎ公園(トイレ)	保持	
253	上水道施設	上水道施設	水道資材倉庫	保持	
254	上水道施設	上水道施設	橋本市浄水場	保持	
255	上水道施設	上水道施設	高野口浄水場	廃止	
256	上水道施設	上水道施設	旧高野口事務所	保持	
257	下水道施設	下水道施設	吉原浄化センター	廃止	
258	下水道施設	下水道施設	山田・出塔浄化センター	廃止	
259	下水道施設	下水道施設	城山台第1中継ポンプ場	保持	
260	下水道施設	下水道施設	城山台第2中継ポンプ場	保持	
261	下水道施設	下水道施設	小峰台中継ポンプ場	保持	
262	下水道施設	下水道施設	上中・下中浄化センター	保持	
263	下水道施設	下水道施設	西川浄化センター	保持	
264	供給処理施設	供給処理施設	環境美化センター	保持	
265	供給処理施設	供給処理施設	彦谷最終処分場浸出水処理施設	保持	
266	その他	その他	元橋本小学校学童保育所	保持	
267	その他	その他	北宿・南宿地区移動通信用鉄塔施設	保持	
268	その他	その他	(旧)恋野幼稚園	保持	
269	その他	その他	橋本区まちづくり会館	移譲	
270	その他	その他	資材倉庫	保持	
271	その他	その他	学文路幼稚園 旧園舎	廃止	

No.	大分類	中分類	施設名	管理方針(H27～H36)	備考
272	その他	その他	橋本小学校(旧)(倉庫)	保持	
273	その他	その他	えびす温泉	廃止	
274	その他	その他	林間田園都市駅駐輪場	保持	
275	その他	その他	旧三石保育園	保持	
276	その他	その他	元光寿荘	保持	
277	その他	その他	(旧)兵庫幼稚園	保持	拠点避難所
278	その他	その他	元すみだ保育園	廃止	
279	その他	その他	憩いの家「すみだ寮」	保持	
280	その他	その他	旧隅田出張所	廃止	
281	その他	その他	元彦谷小学校	廃止	
282	その他	その他	橋本市墓園(管理棟)	保持	
283	その他	その他	赤塚書庫(旧橋本斎場)	保持	
284	その他	その他	旧高野口水道庁舎 図書館	廃止	売却済
285	その他	その他	名古屋倉庫(西)	廃止	
286	その他	その他	高野口駅前トイレ	保持	
287	その他	その他	(旧)応其幼稚園	廃止	
288	その他	その他	元伏原教育集会所	廃止	
289	その他	その他	元向島保育園	廃止	
290	その他	その他	高野口斎場	保持	
291	その他	その他	働く女性の家	廃止	
292	その他	その他	高野口書庫館(北)	保持	
293	その他	その他	橋本東デジタルテレビ中継局	保持	
294	その他	その他	橋本東デジタルテレビ中継局	保持	

◆今後10年間(H27～H36)の施設管理方針 まとめ

施設類型(大分類)	管理方針(H27～H36)			
	保持	統合	移譲	廃止
市民文化系施設	19	0	25	1
社会教育系施設	1	2	0	0
スポーツ・レクリエーション系施設	7	0	0	0
産業系施設	13	0	14	1
学校教育系施設	20	5	0	0
子育て支援系施設	18	7	5	5
保健・福祉系施設	5	0	0	0
医療施設	1	0	0	0
行政系施設	59	0	4	2
公営住宅	19	5	0	11
公園	2	1	0	0
上水道施設	3	0	0	1
下水道施設	5	0	0	2
供給処理施設	2	0	0	0
その他	17	0	1	11
合計	191	20	49	34

2. 地域実態マップ

現在および管理方針に則り廃止、集約化、複合化等を行った場合の施設の地域偏在・位置関係、類型別施設の立地、数量と地区別人口等の関係が一目で分かりやすいよう整理した地域実態マップを作成した。

現在および平成 36 年度時点の地域実態マップを次頁以降に示す。

地域実態マップ(現在)				高野口地区			山田地区	学文路地区		橋本地区	紀見地区			紀見北地区		隅田地区		恋野地区
				13,717人			人口:5,785人	人口:4,739人		人口:7,279人	人口:12,952人			人口:10,735人		人口:8,899人		人口:1,677人
				応其小学校区	高野口小学校区	信太小学校区	西部小学校区	学文路小学校区	清水小学校区	橋本小学校区	城山小学校区	境原小学校区	紀見小学校区	柱本小学校区	三石小学校区	あやの台小学校区	隅田小学校区	恋野小学校区
施設類型	市民文化系施設	文化施設	18															
		集会施設	27															
	社会教育系施設	図書館	1															
		博物館等	2															
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	7															
	産業系施設	産業系施設	28															
	学校教育系施設	小学校	15															
		中学校	7															
		その他教育施設	3															
	子育て支援系施設	幼児・児童施設	10															
		幼稚園・保育園・こども園	25															
	保健・福祉系施設	高齢福祉施設	1															
		児童福祉センター	1															
		保健施設	1															
		その他社会福祉施設	2															
	医療施設	医療施設	1															
	行政系施設	庁舎等	6															
		消防施設	59															
	公営住宅	公営住宅	35															
	公園施設	公園施設	3															
	上水道施設	上水道施設	4															
	下水道施設	下水道施設	7															
	供給処理施設	供給処理施設	2															
	その他	その他	27															

凡 例		
■	学校教育系	小学校(※記号の大きさは児童数の規模を示す)
■		中学校(※記号の大きさは生徒数の規模を示す)
◎	行政系	消防庁舎・消防署
○		防災センター
●	上記以外の施設	

(施設情報:平成27年3月現在)

地域実態マップ(平成36年度時点)			高野口地区			山田地区	学文路地区		橋本地区	紀見地区			紀見北地区		隅田地区		恋野地区
			12,075人			人口:5,322人	人口:3,828人		人口:6,149人	人口:13,071人			人口:8,662人		人口:9,289人		人口:1,369人
			応其小学校区	高野口小学校区	信太小学校区	西部小学校区	学文路小学校区	清水小学校区	橋本小学校区	城山小学校区	境原小学校区	紀見小学校区	柱本小学校区	三石小学校区	あやの台小学校区	隅田小学校区	恋野小学校区
施設類型	市民文化系施設	文化施設	18	●●●	●		●●●	●		●●●●●	●			●		●●	●
		集会施設	1		●												
	社会教育系施設	図書館	1						●								
		博物館等	2 (2)				●					●					
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	7	●●	●	●		●	●●								
	産業系施設	産業系施設	13		●●●	●●●●	●●		●								●●●
	学校教育系施設	小学校	15	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		中学校	7 (3)	432 ■	児童数(地区単位、H36推計)		244 ■	118 ■	214 ■	589 ■			365 ■		575 ■		46 ■
		その他教育施設	3 (2)	216 ■	生徒数(H36推計)		122 ■	59 ■	橋本中央中学校 → 107 ■	295 ■			182 ■		310 ■		
	子育て支援系施設	幼児・児童施設	5	●●	●		●		●								
		幼稚園・保育園・こども園	20 (7)	●	●		●●●●	●	●	●	●	●●	●●	●●	●	●●●	
	保健・福祉系施設	高齢福祉施設	1						●								
		児童福祉センター	1										●				
		保健施設	1						●								
		その他社会福祉施設	2	●	●												
	医療施設	医療施設	1							●							
	行政系施設	庁舎等	5					●	●●●●								
		消防施設	54	●●●●	○●○●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●	●●	●●●●●	◎●●●●	●●	◎●	●	●●		○●●●●●	●●●●●
	公営住宅	公営住宅	24 (5)	●●●●●●●●	●●		●●●●		●●●●●●●●							●●	
	公園施設	公園施設	3 (1)		●			●				●					
	上水道施設	上水道施設	3	●					●							●	
	下水道施設	下水道施設	5			●●				●●	●						
	供給処理施設	供給処理施設	2													●	●
	その他	その他	15		●●●				●●●			●		●●		●●	●●●●

※()内は管理方針(H27～H36)が「統合」の施設数
※人口は住民基本台帳をベースにコーホート変化率法により推計
※小学校の児童数、中学校の生徒数は、コーホート変化率法による平成36年度時点の年少人口(0～14歳)の年齢当たりの人数より推計

凡 例		
■	学校教育系	小学校
■		中学校
◎	行政系	消防庁舎・消防署
○		防災センター
●	上記以外の施設	